# 弦泳

第 40 号

関西学院大学体育会

水上競技部部誌

はじめに

関西学院大学水上競技部競泳パートは、昨シーズン、「関西学生選手権男子 2 位死守・150 点獲得、女子ベスト率 50%、日本学生選手権総合 40 点獲得、A・B 決勝 10 種目進出・ベスト率 30%」という目標を掲げました。

関西学生選手権では、男子が総合 2 位を死守し、目標を達成しました。また、女子も 2 部での優勝を果たし、1 部昇格を実現することができました。中でも、200m バタフライでは表彰台を関学が独占し、昨シーズンを振り返る上で大きなトピックとなる結果を残しました。

日本学生選手権では、4 回生の中谷が 100m 自由形で 50.88 秒の自己ベストを更新し、全国の舞台でチームに勢いをもたらしました。また、男子 4×200m フリーリレーでは予選 16 位で B 決勝進出を果たしました。B 決勝では、泳者だけでなく応援する部員も一丸となってレースに臨み、チームベストタイの記録で 6 位入賞を果たしました。

昨シーズンは、これまでの取り組みを見直し、賀門コーチのメニューのもと、これまで以上に質の高い練習を積み重ねることができました。その過程で、選手一人ひとりが自身の課題と向き合い、次のシーズンに向けて取り組むべきことを明確にすることができました。

今シーズンは「覚翔（かくしょう）」という目標を掲げ、これまでとは一味違うチームを目指します。強い気持ちと覚悟を持ち、部員全員でさらなる高みへと翔け上がります。出羽晃也新主将のもと、部員一人ひとりが自身の課題と真剣に向き合うとともに、チームの結束力をさらに高めていきます。今夏は KGUST 全員が力を合わせ、それぞれの持ち味を最大限に発揮する姿をお見せできるよう、精一杯取り組んでまいります。

水球パートは、28 年ぶりに関西学生選手権を制し、悲願の関西制覇を成し遂げることができました。昨年は関西 3 位での全日本インカレ出場でしたが、今年は新チーム発足から厳しい基礎練習を積み重ね、4 年生を中心にチーム一丸となって臨んだ関カレで予選リーグ・決勝リーグともに全勝し、関西王者として 2 年連続の全日本インカレに挑みました。初戦の順天堂大学戦では惜しくも敗れたものの、コールド負けを喫した昨年から大きく前進し、関東の強豪校相手に最後まで戦い抜くことができました。

来年度の水球パートは「関西王者であり続け、インカレで関東勢を破る」ことを目標に、日々の練習の強度と質をさらに高めて励んで行きます。応援のほどよろしくお願いします。

さて、『弦泳第 40 号』をお届けいたします。水上競技部の活動や様子がお伝え出来ればと思います。また、至らない点も多々あるとは存じますが、何卒ご理解の程よろしくお願い申し上げます。ＯＢ・ＯＧの諸先輩方をはじめ、多くの皆様に楽しんで読んで頂けますよう願っております。

目次

**Ⅰ．ご挨拶・総括・抱負**

ご挨拶

| | | |
|---|---|---|
| 弦泳会会長 | 田口　明宏 | 4 |
| 水上競技部部長 | 吉川　晃史 | 5 |
| 水上競技部競泳パート監督 | 清水　健次郎 | 7 |
| 水上競技部水球パート監督 | 田中　洋佑 | 8 |
| 競泳前主将 | 丸山　碧斗 | 10 |
| 水球前主将 | 津田　風音 | 11 |

抱負

| | | |
|---|---|---|
| 競泳主将 | 出羽　晃也 | 12 |
| 水球主将 | 藤分　淳伸 | 14 |

**Ⅱ．現役活動報告**

＜競泳＞

| | | |
|---|---|---|
| 1． | 第 33 回関西学生春季短水路公認記録会 | 15 |
| 2． | 第 95 回兵庫県選手権水泳競技大会 | 17 |
| 3． | 2026 年度大阪府選手権水泳競技大会 | 20 |
| 4． | 第 14 回関西学生チャンピオンシップ水泳競技大会 | 22 |
| 5． | 第 100 回関西学生選手権水泳競技大会 | 27 |
| 6． | 第 14 回関西学生夏季長水路公認記録会 | 35 |
| 7． | 第 102 回日本学生選手権水泳競技大会 | 37 |

＜水球＞

| | | |
|---|---|---|
| 1． | 関西学生選手権水球競技大会 | 45 |
| 2． | 全日本学生選手権水球競技大会 | 47 |

＜飛込＞

| | | |
|---|---|---|
| 1． | 第 102 回日本学生選手権水泳競技大会　飛込競技 | 48 |

**Ⅲ．現役部員紹介**

| | | |
|---|---|---|
| 1． | ４年間を振り返って | 51 |
| 2． | 部員名鑑 | 61 |

**Ⅳ．付録**

| | | |
|---|---|---|
| 1． | 2026 年度水上競技部会計報告 | 69 |
| 2． | 歴代 10 傑表 | 70 |
| 編集後記 | | 81 |

## Ⅰ．ご挨拶・総括・抱負

ご挨拶



弦泳会会長　田口　明宏

弦泳会会員の皆様、平素は水上競技部並びに弦泳会の活動に、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

今年は、競泳・水球・飛込とも日本学生選手権に出場することができました。まずビッグニュースとしてご存じの方も多いとは思いますが、飛込の嶋崎菜乃さんが日本学生選手権で優勝いたしました。すばらしい快挙に心から祝福いたしたいと思います。おめでとうございます。次に水球は、28 年ぶりとなる快挙、関西制覇を成し遂げました。おめでとうございます。最後に競泳では、関西学生総合 2 位となりました。200 バタフライでは、1.2.3 位表彰台独占し、総得点も昨年を上回り、着実に関西制覇へと近づいていることを実感いたしました。しかし水球競泳とも全国の壁はまだまだ高いですが、今後監督・コーチ・トレーナー・現役選手が一体となって取り組み、近い将来シード校入りを期待しております。

2006 年 4 月より水上競技部部長として、20 年間現役をご指導していただきました岡田太志部長が 2026 年 3 月をもちましてご退任されました。後任には、吉川晃史先生が部長に就任されました。今後現役選手の精神的支柱となられるすばらしい部長先生です。心より期待しております。どうぞよろしくお願いいたします。

関西学院大学水上競技部の普遍的なチームの目標は「競技力の向上と人間的成長」、チームモットーは「Zeal in Holy Stroke」です。そして毎年新幹部による精神目標と競技目標が発表されます。この目標のもと現役部員が一つにまとまり、かつ、モチベーションを持ち続ける素晴らしいものとなっております。

現役のみなさんにキックオフミーティングなどでいつもお話ししていることは、Mastery for Service のスタートである「他者への関心」をもっと意識することによって、チーム力が向上し一体感が生まれ、日々の練習がより充実したものとなるということです。そしてそのチーム力でぜひ試合ではベスト更新者を続出させていただきたいと願っています。

弦泳会も今まで以上に現役ファーストの体制で臨んでまいりたいと思いますので、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## ご挨拶



水上競技部長　吉川　晃史

2026 年 4 月より岡田太志先生の後任として部長に就任しました。当方自身は水上競技に関わってきませんでしたが、商学部で大変お世話になってきました岡田先生から貴重なご縁をいただきました。

部のモットー"Zeal in Holy Stroke"は井上哲浩先生が遺され、岡田先生に託されたものです。徐々にその考え方の理解と継承につとめてまいりたいと思います。

競技的自己鍛錬そして人間的成長の達成は、単に日々の練習そして一つ一つのストロークの積み重ねだけでは成しえず、Holy Stroke を礎とせねばならない。関西学院における水上競技に勤しみ、世に貢献する人となるべく、競技的自己鍛錬そして人間的成長を達成する強い熱意「Zeal」をもつ、聖なる Zeal を理解するものにのみ Holy Stroke は宿るとあります。

これを伺いまして、非常に共感できる素晴らしい考え方だと思いました。私は、この“Zeal in Holy Stroke”という考え方に、自身が研究してきた「レジリエンス」との共通性を感じています。レジリエンスとは、困難や予期せぬ変化に直面した際に、単に元の状態へ戻るだけではなく、状況の変化を受け止め、自ら考え、判断し、適応していく力のことです。災害時の企業経営を例にすれば、あらゆる事態を想定した完璧な計画をつくることはできない。重要なのは、基本となる考え方を共有しながら、想定外の状況に応じて柔軟に行動できることです。レジリエンスとは、困難に直面したとき、単に元の状態へ戻る力ではありません。予期せぬ変化を受け止め、その状況で何を大切にすべきかを自ら考え、判断し、行動しながら、新たな環境に適応していく力です。当方が研究を進める地震をめぐる企業の事業継続について考える中でも、非常時の対応力は、立派な計画やマニュアルを用意するだけでは生まれず、平時から問題を見つけ、考え、行動するという実践の積み重ねによって培われることを改めて感じました。“Zeal in Holy Stroke”もまた、一つ一つのストロークをただ繰り返すのではなく、その意味を問い、自らを鍛え続ける営みなのだと思います。日々の練習で積み重ねたものが、苦しい局面や予期せぬ状況に直面したときにこそ、その人の力となって現れる。競技を通じてそのような力を身につけることが、人間的成長につながり、やがて社会に貢献する力になる。この点に、“Zeal in Holy Stroke”とレジリエンスに通底するものがあるように思います。

創部 108 年となる今年の活動も、幹部学年である 4 年生を中心に誇るべき戦績を遺すことができました。競泳パート水球パート共に、関西学院を改めて覚え、学院に連なるわれわれに感動を与えてくれる内容と学びであり、われわれの誇りとなりました。これは、現役生の取り組み、競泳パート清水監督、水球パート田中監督以下指導者の皆様方の献身的なご指導に加え、何よりも弦泳会田口明宏会長はじめ弦泳会会員の皆様方による日頃からの陰に陽にわかるご支援とご尽力の賜物であり、改めて深く感謝申し上げる次第です。誠にありがとうございました。

水上競技部は、今後も関学体育会のトップグループとして活動していきたいところです。そのためには、関学・体育会・水上競技部と続くモットーそれぞれの意味は何なのか、そこにはどのような想いや哲学が込められているのか。現役の皆さんは、それらを「常に問い・考え・自ら意味付け」ていく。その継続により、競技力の向上と人間的成長に繋げていきましょう。

弦泳会会員の皆様におかれましては引き続き水上競技部へのご支援とご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願いします。

# 競泳パート今年度の結果と今後について



競泳パート　監督　清水　健次郎

平素は水上競技部および競泳パートへのご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。2024年4月1日に競泳パート監督に就任し、今年度で3年目を迎えました。主要な大会の結果や振り返り、今後の目標等につきましては、ぜひ各ページをご参照いただけますと幸いです。

今年度は飛込の嶋﨑菜乃（社2）が日本学生選手権（インカレ）において3m飛板飛込で優勝、高飛込で4位という快挙を達成いたしました。

競泳パート男子は、日本選手権において2年生の山本空（商2）が50m背泳ぎでA決勝に進出し、8位入賞を果たしました。関西学生選手権（関カレ）では、昨年度の総合成績2位の死守を目標としつつも、最終目標である日本学生選手権（インカレ）に照準を合わせるため、初の試みとしてテーパーをかけずに臨みました。結果として、200mバタフライでの表彰台独占など、昨年度以上の点数を上積みする活躍を見せてくれました。大本命のインカレでは、4×200mフリーリレーのB決勝6位（6点）の総合成績20位という結果でした。全国の舞台で勝負する難しさは依然として残るものの、昨年度とは異なり、インカレの花形種目でタイム・順位ともに向上させることができました。

一方、女子は昨年度同様に4名という圧倒的な少人数構成ながら、関西学生選手権2部において全員水泳で奮闘いたしました。1部昇格まであと「4点」、2位とはわずか「2点」という大接戦を制し、見事に優勝を勝ち取ってくれました。

一歩ずつではありますが、全国の舞台で結果を出した経験は、学年や世代を超えて確実に受け継がれ、チームの強化へと繋がっています。インカレの

シード権獲得に向け、監督として今後も最大限のサポートを尽くす所存です。

現在チームでは、常にレースを想定した水中での姿勢保持や、抵抗を減らし効率的なストロークで推進力を得る基礎的な動きを日々の練習で身体に染み込ませ、ハードワークに励んでおります。また、コーチ陣によるメニュー考案に加え、トレーナー陣による科学的根拠に基づいたドライランドやウエイト等の陸上トレーニングにも着手いたしました。「学生主体」の伝統を継続しながらも、指導者側からも多角的なアプローチを試みております。しかし、どのような環境であっても、それを体現するのは学生自身です。自ら考え、自ら行動し、最短で頂点を目指せる環境を今後も醸成してまいります。

OBOGの皆様におかれましては、現役部員への温かいご寄付をお願いするとともに、ぜひ「水の祭典」やプール、試合会場に足をお運びいただき、さらなるご支援ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

# 悲願の関西制覇



水球パート監督　田中　洋佑

平素は現役学生の活動にご支援を賜り、厚くお礼を申し上げます。

2026 シーズンの水球パートは 28 年ぶりの関西制覇を成し遂げました。皆様のご支援のおかげです。誠にありがとうございます。

今年悲願の関西制覇を成し遂げられたのは、まず戦力が充実したことが挙げられます。スポーツ選抜入試においては、枠が限られるなかで、ここ 4 年は成績、人格ともに素晴らしい選手たちを獲得できました。彼らは、水球の活躍はもちろん、勉学とも立派に両立を果たしてくれています。また、一般入試や学校での推薦入試で頭も体も素晴らしい選手たちが多く入部し、試合では素晴らしい活躍をしてくれました。さらに大学から水球を始めた選手たちも、そんな彼らに引っ張られ、真摯に水球に取り組んでくれました。そのような意識の高い選手たちが集まるなかで、4 年生のリーダーシップで練習の質もかなり上がり、関西のどこの大学よりもハードな練習をしている自信がありました。

昨年の秋から関西の大学の大会では全て優勝しましたが、チームに油断などはありませんでした。印象的だったのは、リーグ戦の 1 ヶ月前の京都選手権の最後、不甲斐ない試合をしたあと、主将の津田が私以上にチームへ叱責していたことです。学生たち自身でチームのなかで言い合い、チームを作り上げる。まさに「学生主体」が体現されておりました。

「負けるわけがない。」そう自信を持って本番の関西学生リーグを迎え、予選リーグは全て完勝し、決勝リーグでもびわスポ大、龍谷大との接戦を確実にモノにしました。最後の立命館戦も危なげなく勝利し、関西制覇を達成できました。

このチームならインカレでも面白い試合ができると臨んだインカレ。しかし、相手の順天堂大学はこの 3 年で関東の一部と差のない力のあるチーム。インカレのパンフレットでも注目対戦に取り上げられ、双方の多くの関係者が見にきた試合でした。1 ピリオド目は何とか喰らいつくものの、2 ピリオド目で力の差をつけられました。選手たちは諦めることなく 3 ピリオド目に逆襲しましたが、終わってみれば 9 点差をつけられ敗北しました。

昨年よりも点差が縮まりましたが、関東との差はまだあります。関東はほとんどの大学が深い温水プールを持っており、練習環境が充実しています。また強豪の社会人チームなども多くあり、関西とは全く違う状況です。そのなかで、我々が上へ行くには日々の練習を強度、質をさらにあげるしかありません。当然、私も責任を感じています。関東の高い壁を乗り越えるべく、また 1 年努力してまいります。

話は戻りますが、関西制覇についてもう少し触れさせていただきたいと思います。学生の 4 年間を関

西 2 位で終えた私にとって関西制覇は悲願でした。この学生時代にできなかったことを取り返したい思いで 2014 年からチームの指導をするようになりました。しかしながら、私の指導力のなさでチームの力は落ち、またびわスポ大、龍谷大も現れ始め、関西制覇どころか、インカレにも出場できず、2 部に落ちた年も長くありました。途中選手が集まらないこともあり、チームがなくなる危機感がよぎったことも何度もあります。書ききれないことがたくさんありましたが、素晴らしい学生達に恵まれ、長年の夢を果たすことができました。

最後の試合はまた泣いてしまうか、と思っていましたが、不思議と涙は出ませんでした。「今の学生たちは関西制覇で終わるようなチームではない」そう思っていたからだと思います。ただ、あのトロフィーを持った瞬間は、これまで支えていただいた多くの方々を思い出し、忘れられない瞬間でした。皆様に感謝の気持ちを伝えたいと思います。

我々にとって関東の壁は非常に高いものですが、不可能ではありません。この新たな壁を突破するため、皆様には引き続きご支援のほどよろしくお願いします。



## 昨シーズンを振り返って

競泳前主将　丸山　碧斗

KGUST2026 は、精神目標に「超煌」を掲げ、人間力と競技力の両面から成長することを目指してまいりました。競技面では、「関西学生選手権男子 2 位死守・150 点獲得、女子ベスト率 50%、日本学生選手権総合 40 点獲得、A・B 決勝 10 種目進出・ベスト率 30%」という目標を掲げ、昨年 9 月から日々の練習に取り組んできました。結果として、目標のすべてを達成することの難しさを痛感する場面もありましたが、関西学生選手権で男子総合 2 位を守り抜くなど、仲間とともに積み重ねてきた努力を形にすることができました。主将として、チームをより高い場所へ導く難しさを感じた一方で、この一年は私の人生において、最も有意義で、かけがえのない時間となりました。この一年を通して感じたこと、そして仲間への想いをお話しさせていただきます。

水泳を通じて、私は本当にたくさんのことを経験し、たくさんの人と出会ってきました。苦しみ、もがき、悩みながらも、その先にある達成感や結果を求めて努力し続ける。水泳は、そんな素晴らしさを教えてくれるものだと、この 4 年間、そして最後の 1 年間は特に強く感じました。最後の 1 年は、個人としては本当に苦しい時間でした。選ばれていたリレーのメンバーから外れ、自己ベストすら出せない。思うような結果が出ず、悔しさや不甲斐なさを感じる日々でした。それでも、関学水泳部の主将である以上、弱い姿や辛い顔を見せてはいけない。そう自分に言い聞かせ、チームのためにできることを考えながら、必死に前を向いてきました。自分が主将を務めることを、よく思わなかった人もいたかもしれません。本当は、誰よりも結果を出し、競技力でチームを引っ張りたかった。それが正直な気持ちです。関学水泳部は、部員だけで成り立っているわけではありません。日頃から支えてくださる多くの方々がいて、今の私たちがあります。だからこそ、少しでも多くの方に関わりたい、支えたい、応援したいと思っていただけるチームにしたい。その想いを胸に、自分にできることを精一杯やってきたつもりです。みんなのために頑張りたい。そして、みんなもチームのために頑張っている。その姿を見られることが、苦しかった私にとって何よりの支えであり、救いでした。一人では乗り越えられなかったことも、仲間がいたから前を向くことができました。

どんなときも一緒に戦ってくれて、本当にありがとう。そして、苦しいときも支え続けてくれて、本当にありがとう。みんなとこのチームで過ごせたことを、心から誇りに思います。

最後となりましたが、清水監督、田口 OB 会長をはじめとする OB・OG の皆様のご支援により、日々の練習、部の運営を円滑にすることが可能となっております。この場をお借りして感謝御礼申し上げます。今後とも KGUST のご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



## 昨シーズンを振り返って

水球前主将　津田　風音

今年度、チームとしては関西制覇を目標に活動してきました。厳しい基礎練習を乗り越え、目標を達成できたことは非常に喜ばしく思います。ただ、主将としてのこの一年は、自らの力不足を感じる毎日でした。自分一人ではなにもできない現実、発信を浸透させることの難しさ、とにかくうまくいかないことだらけだったと感じます。そんな中で、周囲への感謝が芽生えました。同期や後輩たち、先輩方や監督コーチ、家族などの自らに関わってくれる人は本当に貴重で当然にあるものではないのだと感じました。周囲との関わりの中で自分の弱さを飲み込めたことも、この 1 年間を通じての成長であると感じます。最後に、後輩たちへメッセージを送りたいと思います。自分とは大きく考えが違う子も多くいた中で、それをはっきり言ってくれたことに本当に感謝しています。それこそが自分の理想である「全員が納得するチーム」の近道であり、自分の意思を汲んでくれた結果なのだと思います。ありがとう。来年度以降は、今以上に上を目指せるチームに成長すると思います。それができる実力と推進力を兼ね備えていますし、最高学年が引っ張っていける良いチームになると思います。ただ、どのような状況になっても感謝を忘れることだけはあってはなりません。感謝がなくなれば尊重と尊敬が失われ、その次は思いやりが失われ、その結果チームの歪みへと発展します。家族も同期も後輩も監督コーチもプールや道具も体育会も OB・OG も水球部自体も何もかも当たり前ではありません。日々に感謝し、当たり前など存在しないということを胸に刻み、学生生活を謳歌して欲しいです。みんなの活躍を心から願っています。今までありがとうございました。



「2027 年度の抱負」

競泳主将　出羽　晃也

KGUST2027 競泳パートでは、精神目標に「覚翔(かくしょう)」を掲げ、「関西学生選手権男子 200 点獲得・女子 50 点獲得、日本学生選手権総合 80 点獲得」に向け、日々の鍛錬に励みます。精神目標「覚翔」には、「覚悟を持って、全員で高みへ翔け上がる」という意味が込められています。強い気持ちと覚悟を持ち、これまでの全てを超えるチームへと成長するため、競技力の向上のみならず、礼儀や規律といった当たり前のことを徹底し、一人の人間として成長します。そして、全員が高め合える環境を築き、互いに良い刺激を与えながら切磋琢磨することで、個々の成長とチーム全体の競技力向上を実現します。スクールモットーである Mastery for Service、水上競技部の Zeal in Holy Stroke を体現できる人間になるために、揺らぐことのない人間性、高い競技力を兼ね備えた部員が集う団体として、1 年間歩を進める所存です。

昨年度の丸山主将が率いる KGUST の精神目標は、「超煌」でした。一人ひとりが煌めき、周りを巻き込み、チームとして全てを超えていくことを目標に歩まれました。丸山主将は、どんな時でも前を向く姿勢を後輩に見せてくださり、常に部員全員を気にかけてくださる、優しさと気概に溢れた主将でした。私も、その背中から学んだ姿勢を胸に、「超煌」で築かれた煌めきを受け継ぎ、さらに高みへと翔け上がれるよう、選手及び主将として精進して参ります。

競泳は、野球やサッカーのように明らかなチームスポーツではありません。しかし、個人の力だけでは結果を出すことはできません。家族をはじめ、先輩、同期、後輩、監督、トレーナー、コーチ、そして OB・OG の方々など、数え始めたらキリがないほどの人達が、私たちの競技人生を支えてくださっています。そのことを今一度よく考え、理解すれば、自分のためだけでなく、誰かのために競技に打ち込むことができるはずです。

私が主将として目指すのは、「誰かのために行動できるチーム」です。そのために、礼儀や規律、感謝といった当たり前のことを、自分のためだけでなく周りのために徹底します。まず私自身が率先して行動し、一人ひとりが「誰かのために」動ける環境を創り出します。その積み重ねが全員の覚悟となり、チームとして高みへ翔け上がる力になると信じています。

最後になりましたが、清水監督を始めとする OB・OG の方々のご支援によって、我々水上競技部は活発に活動することができております。この場をお借りして、感謝御礼申し上げます。今シーズンも部員一同、誠心誠意活動に励みます。今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

「2027 年度の抱負」



水球主将　藤分　淳伸

水球パートでは、「関西王者であり続け、インカレで関東勢を破る」を目標に掲げ、日々の練習に励みます。具体的には、関西秋季大会・ウィンターカップ・関西学生私立大学水球 競技大会・関西学生選手権の 4 大会で優勝し続けること、そしてインカレまでに、出場校である関東のチームから、公式戦と同じ形式で 1 勝を挙げることを目指します。そのために、関東のチームとの練習試合を重ね、実戦の中で差を測り、一つずつ埋めていきます。昨年度、私たちは 12 年ぶりにインカレへ出場し、今年度は関西学生選手権で 28 年ぶりの優勝を果たしました。先輩方が積み重ねてこられたものが、ようやく形になった 1 年でした。一方で、9 月のインカレでは順天堂大学に 11 対 20 で敗れ、関東の強豪との間にはまだ明確な差があることを突きつけられました。関西で勝つことと、全国で勝つことは違う。この悔しさが、来年度の出発点です。関西では、「関東の大学に進まなければ、全国では勝てない」と言われることがあります。しかし、関西にも技術の高い選手は数多くいます。それでも差が生まれるのは、大学まで競技を続け、力を伸ばし続けられる環境がまだ十分ではないからだと考えています。だからこそ私たちは、強いチームに入るのではなく、強いチームに勝てるチームを、自分たちの手で創ることを選びます。関学が関西を引っ張る存在となり、関西で水球を続けることが挑戦しがいのある選択になるように。スローガン「関西水球を、挑戦の場へ。」には、その想いを込めています。関学水球は学生が主体となって戦術や練習を考えるチームです。主将として私が目指すのは、選手もマネージャーも、学年や経験にかかわらず、全員がチームを前に進める当事者であるチームです。プレーで結果を出す人、練習や戦術を磨く人、競技以外の役割で支える人、貢献の仕方に上下はありません。ただし、担った役割には責任を持つ。試合の映像や記録を全員で共有し、目標を立て、分析し、意見を交わし、実行し、失敗から改善する。この繰り返しは、水球を離れた後にも残る一生の財産になると信じています。まず私自身が、その姿勢を言葉ではなく日々の行動で示し続けます。最後になりましたが、監督・コーチ、OB・OG の皆様をはじめ、多くの方々のご支援のおかげで、私たちは水球に打ち込むことができております。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。Zeal in Holy Stroke の精神のもと、部員一同、高みに挑みます。今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

## Ⅱ．現役活動報告

# ＜競泳パート＞

1.第 33 回　関西学生春季短水路公認記録会

2026/5/9～2026/5/10

京都アクアリーナ

☆自己ベスト更新者

| 種目 | 男女 | 氏名 | 学年 | 記録 | 順位 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 200m自由形 | 女子 | 森田　莉子 | 1 | 2:11.99 | 11 | |
| | 男子 | 田中　廉汰朗 | 3 | 1:51.20 | 5 | |
| | | 津田　悠生 | 4 | 1:53.81 | 20 | |
| | | 泉　結智 | 1 | 1:53.80 | 19 | |
| | | 山本　修斗 | 1 | 1:50.63 | 2 | ☆ |
| | | 左脇　弘大 | 3 | 1:53.89 | 21 | |
| 50m 背泳ぎ | 女子 | 髙原　桜唯 | 3 | 棄権 | × | |
| 50mバタフライ | 女子 | 髙原　桜唯 | 3 | 棄権 | × | |
| | 男子 | 増田　雄太 | 1 | 25.29 | 7 | |
| 1500m自由形 | 男子 | 石田　拓也 | 3 | 17:07.07 | 10 | |
| 50m自由形 | 女子 | 太田　結衣 | 3 | 30.06 | 23 | |
| | 男子 | 増田　雄太 | 1 | 24.28 | 30 | |
| | | 元原　楓翔 | 1 | 23.25 | 7 | |
| | | 泉　結智 | 1 | 23.94 | 20 | |
| 400m個人メドレー | 女子 | 髙原　桜唯 | 3 | 5:00.95 | 5 | |
| | 男子 | 原　直樹 | 1 | 4:30.17 | 4 | |
| 200m背泳ぎ | 男子 | 津田　琉生 | 1 | 1:59.27 | 1 | |
| | | 村田　李々冬 | 4 | 1:59.92 | 3 | |
| 200mバタフライ | 女子 | 菅原　凛夏 | 1 | 2:11.08 | 1 | 関学新 |
| | 男子 | 齊藤　瑛 | 3 | 2:04.02 | 14 | ☆ |
| | | 永澤　煌希 | 1 | 2:00.98 | 6 | ☆ |
| | | 八坂　康生 | 2 | 2:06.54 | 20 | |
| 100m平泳ぎ | 男子 | 髙森　大賀 | 1 | 棄権 | × | |
| | | 森谷　郁海 | 4 | 1:00.94 | 5 | |
| 100m自由形 | 男子 | 津田　悠生 | 4 | 52.22 | 29 | |
| | | 泉　結智 | 1 | 51.01 | 12 | |
| | | 元原　楓翔 | 1 | 50.93 | 11 | |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 50m平泳ぎ | 男子 | 増田　雄太 | 1 | 30.24 | 7 | |
| 100m 背泳ぎ | 男子 | 村田　李々冬 | 4 | 55.97 | 5 | |
| | | 津田　琉生 | 1 | 55.74 | 3 | ☆ |
| 200m個人メドレー | 男子 | 齊藤　瑛 | 3 | 2:03.97 | 7 | |
| | | 山本　修斗 | 1 | 2:01.17 | 2 | |
| | | 原　直樹 | 1 | 2:03.13 | 5 | |
| 100mバタフライ | 女子 | 菅原　凛夏 | 1 | 1:01.98 | 4 | |
| | 男子 | 永澤　煌希 | 1 | 56.67 | 21 | |
| | | 増田　雄太 | 1 | 56.26 | 18 | |
| | | 辻　翔太 | 2 | 53.79 | 2 | |
| | | 八坂　康生 | 2 | 53.99 | 5 | |
| 400m自由形 | 女子 | 森田　莉子 | 1 | 4:32.10 | 9 | |
| | 男子 | 石田　拓也 | 3 | 4:05.76 | 9 | |
| 200m平泳ぎ | 男子 | 髙森　大賀 | 1 | 2:17.73 | 14 | |
| | | 森谷　郁海 | 4 | 2:10.21 | 1 | |

観戦記

増田　雄太

この試合は、強化期間の中挑んだ試合でした。その中でも、ベスト更新者が、4 人と関学新記録が 1 つでました。私自身は、ベスト更新することができませんでした。来年は、強化をしながらでもベスト更新できるように精進いたします。

2.第 95 回兵庫県選手権水泳競技大会

開催日：2026/06/13(土)~2026/06/14(日)

会場：尼崎スポーツの森

☆自己ベスト更新者

| 種目 | 男女 | 氏名 | 学年 | 予/決 | 記録 | 順位 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 50m 自由形 | 男子 | 中谷 志優 | 4 | 予選 | 23.39 | 2 | |
| | | | | A 決勝 | 23.34 | 2 | |
| | | 泉 結智 | 1 | 予選 | 24.16 | 8 | |
| | | | | A 決勝 | 24.21 | 7 | |
| | | 元原 楓翔 | 1 | 予選 | 23.58 | 3 | |
| | | | | A 決勝 | 23.52 | 4 | |
| 100m 自由形 | 男子 | 出羽 晃也 | 3 | 予選 | 51.93 | 5 | ☆ |
| | | | | A 決勝 | 52.39 | 8 | |
| | | 左脇 弘大 | 3 | 予選 | 52.43 | 8 | |
| | | | | A 決勝 | 51.69 | 4 | |
| | | 元原 楓翔 | 1 | 予選 | 51.84 | 4 | |
| | | | | A 決勝 | 51.78 | 5 | ☆ |
| | | 津田 悠生 | 4 | 予選 | 54.05 | 23 | |
| | | 辻 翔太 | 2 | 予選 | 52.76 | 13 | ☆ |
| | | 泉 結智 | 1 | 予選 | 52.62 | 10 | |
| 200m 自由形 | 男子 | 出羽 晃也 | 3 | 予選 | 1:52.32 | 1 | |
| | | | | A 決勝 | 1:51.81 | 1 | |
| | | 木下 倫太郎 | 1 | 予選 | 1:53.96 | 7 | ☆ |
| | | | | A 決勝 | 1:54.11 | 7 | |
| | | 津田 悠生 | 4 | 予選 | 1:58.05 | 22 | |
| | | 石田 拓也 | 3 | 予選 | 2:00.03 | 32 | |
| | | 泉 結智 | 1 | 予選 | 1:57.29 | 20 | |
| | | 中谷　志優 | 4 | 予選 | | | 棄権 |
| 400m 自由形 | 男子 | 出羽 晃也 | 3 | 予選 | 3:58.89 | 1 | |
| | | | | A 決勝 | 3:56.84 | 1 | |
| | | 石田 拓也 | 3 | 予選 | 4:16.47 | 18 | |
| | 女子 | 森田 莉子 | 1 | 予選 | 4:43.95 | 19 | |
| 800m 自由形 | 女子 | 森田 莉子 | 1 | 予選 | 9:35.57 | 13 | |
| 100m 背泳ぎ | 男子 | 村田　李々冬 | 4 | 予選 | 59.66 | 7 | |
| | | | | A 決勝 | 59.24 | 6 | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 田中 秀路 | 2 | 予選 | 58.34 | 2 | |
| | | | | A 決勝 | 57.34 | 1 | ☆ |
| | | 津田 琉生 | 1 | 予選 | 58.52 | 3 | |
| | | | | A 決勝 | 58.28 | 3 | |
| 200m 背泳ぎ | 男子 | 津田 琉生 | 1 | 予選 | 2:04.87 | 1 | |
| | | | | A 決勝 | 2:03.87 | 1 | |
| | | 田中 秀路 | 2 | 予選 | 2:08.26 | 4 | |
| | | | | A 決勝 | 2:13.51 | 7 | |
| | | 村田 李々冬 | 4 | 予選 | 2:10.11 | 6 | |
| | | | | A 決勝 | 2:07.69 | 4 | |
| 50m バタフライ | 男子 | 中谷 志優 | 4 | 予選 | 25.21 | 3 | |
| | | | | A 決勝 | 24.85 | 3 | |
| | | 辻 翔太 | 2 | 予選 | 25.95 | 8 | |
| | | | | A 決勝 | 25.49 | 7 | |
| 100m バタフライ | 男子 | 辻 翔太 | 2 | 予選 | 56.77 | 8 | |
| | | | | A 決勝 | 56.09 | 5 | |
| | | 鶴田 健介 | 2 | 予選 | 56.84 | 9 | |
| | | | | B 決勝 | 56.56 | 1 | |
| | 女子 | 菅原 凛夏 | 1 | 予選 | 1:03.80 | 7 | |
| | | | | A 決勝 | 1:03.46 | 6 | |
| 200m バタフライ | 男子 | 鶴田 健介 | 2 | 予選 | 2:05.03 | 6 | |
| | | | | A 決勝 | 2:02.85 | 3 | ☆ |
| | 女子 | 菅原 凛夏 | 1 | 予選 | 2:18.15 | 2 | |
| | | | | A 決勝 | 2:15.57 | 1 | |
| 200m 個人メドレー | 男子 | 左脇 弘大 | 3 | 予選 | 2:08.93 | 8 | |
| | | | | A 決勝 | 2:08.41 | 7 | |
| | | 原 直樹 | 1 | 予選 | 2:08.79 | 7 | |
| | | | | A 決勝 | 2:08.45 | 8 | |
| | | 齊藤 瑛 | 3 | 予選 | 2:09.14 | 10 | |
| | | | | B 決勝 | 2:08.37 | 2 | |
| 400m 個人メドレー | 男子 | 齊藤 瑛 | 3 | 予選 | 4:35.33 | 8 | |
| | | | | A 決勝 | 4:35.01 | 7 | |
| | | 原 直樹 | 1 | 予選 | 4:32.79 | 6 | ☆ |
| | | | | A 決勝 | 4:39.15 | 8 | |
| | | 木下 倫太郎 | 1 | 予選 | 4:32.79 | 6 | |
| | | | | A 決勝 | 4:32.51 | 6 | |

観戦記

木下　倫太郎

この大会は、関西学生選手権、日本学生選手権のレギュラー選考に関わる重要な試合だと認識して臨みました。各府、県選手権に分かれての出場していたため普段と比べ少数体制となりましたが、チームが一丸となって応援することができ、多くの人が自己ベストやそれに近い好タイムで泳ぐことができていました。私自身も、緊張もある中でしたが、いい雰囲気で泳ぐことができ自己ベストを更新することができました。このいい雰囲気のまま練習に励み、自己ベスト記録更新を目指していきたいと思います。

3.2026 年度大阪府選手権水泳競技大会兼国体予選会

開催日：2026/06/13(土)~2026/06/14(日)

会場：Asue 大阪プール

☆自己ベスト更新者

| 種目 | 男女 | 氏名 | 学年 | 予/決 | 記録 | 順位 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 50m 自由形 | 男子 | 伊崎　凛太郎 | 2 | 予選 | 24.35 | 25 | |
| | | 舟橋　巧 | 1 | 予選 | 24.26 | 22 | |
| 100m 自由形 | 男子 | 舟橋　巧 | 1 | 予選 | 53.03 | 32 | |
| 200m 自由形 | 男子 | 伊東　克真 | 1 | 予選 | 1:54.68 | 21 | |
| | | 山本　修斗 | 1 | 予選 | 1:55.05 | 27 | |
| 1500m 自由形 | 男子 | 江夏　遼 | 2 | タイム決勝 | 16:53.88 | 14 | |
| 100m 背泳ぎ | 男子 | 山本　空 | 2 | 予選 | 58.85 | 7 | |
| | | | | A 決勝 | 58.03 | 6 | |
| 200m 背泳ぎ | 男子 | 山本　空 | 2 | 予選 | 2:16.40 | 21 | |
| | | | | B 決勝 | 2:10.97 | 1 | |
| | | 江夏　遼 | 2 | 予選 | 2:16.11 | 20 | |
| | | | | B 決勝 | 2:15.32 | 9 | |
| | | 山本　修斗 | 1 | 予選 | 2:16.78 | 22 | |
| 50m 平泳ぎ | 男子 | 丸山　碧斗 | 4 | 予選 | 29.81 | 7 | |
| | | | | A 決勝 | 29.98 | 7 | |
| 100m 平泳ぎ | 男子 | 丸山　碧斗 | 4 | 予選 | 1:04.57 | 13 | |
| | | | | B 決勝 | 1:04.78 | 6 | |
| | | 馬場　匠汰 | 2 | 予選 | 1:04.88 | 15 | |
| | | | | B 決勝 | 1:04.68 | 4 | |
| 200m 平泳ぎ | 男子 | 丸山　碧斗 | 4 | 予選 | 2:26.33 | 27 | |
| | | 馬場　匠汰 | 2 | 予選 | 2:20.89 | 10 | |
| | | | | A 決勝 | 2:19.61 | 4 | |
| | | 髙森　大賀 | 1 | 予選 | 2:20.01 | 8 | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | A 決勝 | 2:19.62 | 5 | |
| 100m バタフライ | 男子 | 田中　廉汰朗 | 3 | 予選 | 55.42 | 10 | |
| | | | | A 決勝 | 55.25 | 10 | |
| | | 八坂　康生 | 2 | 予選 | 56.38 | 21 | |
| 200m バタフライ | 男子 | 田中　廉汰朗 | 3 | 予選 | 2:05.45 | 11 | |
| | | | | A 決勝 | 2:03.79 | 8 | |
| | | 伊東　克真 | 1 | 予選 | 2:04.24 | 7 | |
| | | | | A 決勝 | 2:02.96 | 7 | |
| | | 八坂　康生 | 2 | 予選 | 2:08.39 | 14 | |
| | | | | B 決勝 | 2:16.11 | 10 | |
| 200m 個人メドレー | 男子 | 山本　修斗 | 1 | 予選 | 2:05.61 | 5 | |
| | | | | A 決勝 | 2:06.01 | 9 | |

観戦記

高森　大賀

この大会は、丁度強化期間という事もあり、全体的に調子が悪く、ベスト率０％という結果で終わってしまいました。今回の結果を真摯に受け止め、今後の練習で課題を一つひとつ改善し、来年の大阪府選手権水泳競技大会では、より良いパフォーマンスを発揮できるよう、引き続き取り組んでいきたいと思います。また、来年度には私は二年生となり、後輩も入部してきます。その中で、自分自身が 200m 平泳ぎで 2 分 15 秒台を記録し、チームに良い流れを作れるような選手になれるよう、日々の練習により一層励んでいきたいと思います。

4.第 14 回 関西学生チャンピオンシップ水泳競技大会

開催日：2026/06/20(土)~2026/06/21(日)

会場：Asue 大阪プール

☆自己ベスト更新者

| 種目 | 男女 | 氏名 | 学年 | 予/決 | 記録 | 順位 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 50m 自由形 | 男子 | 中谷　志優 | 4 | 予選 | 23.52 | 3 | |
| | | | | A 決勝 | 23.21 | 3 | |
| | | 元原　楓翔 | 1 | 予選 | 23.59 | 4 | |
| | | | | A 決勝 | 23.57 | 6 | |
| | | 左脇　弘大 | 3 | 予選 | 23.73 | 8 | ☆ |
| | | | | A 決勝 | 23.61 | 8 | ☆ |
| | | 泉　結智 | 1 | 予選 | 24.25 | 21 | |
| | | 辻　翔太 | 2 | 予選 | 24.29 | 23 | |
| | | 伊崎　凛太郎 | 2 | 予選 | 24.41 | 26 | |
| | | 八坂　康生 | 2 | 予選 | 24.54 | 31 | |
| | | 増田　雄太 | 1 | 予選 | 24.55 | 32 | |
| | 女子 | 太田　結衣 | 3 | 予選 | 30.85 | 33 | |
| 100m 自由形 | 男子 | 中谷　志優 | 4 | 予選 | 51.49 | 5 | |
| | | | | A 決勝 | 51.40 | 5 | |
| | | 山本　修斗 | 1 | 予選 | 52.12 | 7 | |
| | | | | A 決勝 | 51.85 | 6 | ☆ |
| | | 元原　楓翔 | 1 | 予選 | 51.74 | 6 | ☆ |
| | | | | A 決勝 | 51.89 | 7 | |
| | | 伊東　克真 | 1 | 予選 | 53.06 | 16 | |
| | | | | B 決勝 | 53.18 | 6 | |
| | | 泉　結智 | 1 | 予選 | 53.09 | 17 | |
| | | 伊崎　凛太郎 | 2 | 予選 | 53.72 | 27 | |
| | | 津田　悠生 | 4 | 予選 | 53.77 | 28 | |
| 200m 自由形 | 男子 | 出羽　晃也 | 3 | 予選 | 1:52.47 | 5 | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | A 決勝 | 1:52.01 | 5 | |
| | | 山本　修斗 | 1 | 予選 | 1:54.40 | 7 | |
| | | | | A 決勝 | 1:53.85 | 7 | |
| | | 木下　倫太郎 | 1 | 予選 | 1:54.61 | 9 | |
| | | 田中　秀路 | 2 | 予選 | 1:55.93 | 16 | |
| | | 津田　悠生 | 4 | 予選 | 1:58.55 | 23 | |
| | | 舟橋　巧 | 1 | 予選 | 1:59.62 | 28 | |
| | | 石田　拓也 | 3 | 予選 | 2:01.19 | 39 | |
| 400m 自由形 | 男子 | 出羽　晃也 | 3 | 予選 | 4:00.44 | 1 | |
| | | | | A 決勝 | 3:56.59 | 1 | ☆ |
| | | 木下　倫太郎 | 1 | 予選 | 4:09.65 | 6 | |
| | | | | A 決勝 | 4:08.48 | 5 | |
| | | 石田　拓也 | 3 | 予選 | 4:20.60 | 22 | |
| | | 江夏　遼 | 2 | 予選 | 4:23.74 | 25 | |
| | 女子 | 髙原　桜唯 | 3 | 予選 | 4:37.02 | 6 | |
| | | | | A 決勝 | 4:33.74 | 6 | |
| 100m 背泳ぎ | 男子 | 山本　空 | 2 | 予選 | 58.02 | 3 | |
| | | | | A 決勝 | 57.34 | 3 | |
| | | 津田　琉生 | 1 | 予選 | 59.02 | 6 | |
| | | | | A 決勝 | 58.35 | 5 | |
| | | 村田　李々冬 | 4 | 予選 | 59.69 | 8 | |
| | | | | A 決勝 | 58.86 | 8 | |
| 200m 背泳ぎ | 男子 | 津田　琉生 | 1 | 予選 | 2:06.79 | 1 | |
| | | | | A 決勝 | 2:04.72 | 2 | |
| | | 村田　李々冬 | 4 | 予選 | 2:11.59 | 7 | |
| | | | | A 決勝 | 2:11.67 | 5 | |
| | | 田中　秀路 | 2 | 予選 | 棄権 | | |
| 100m 平泳ぎ | 男子 | 森谷　郁海 | 4 | 予選 | 1:04.17 | 11 | |
| | | | | B 決勝 | 1:04.30 | 4 | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 馬場　匠汰 | 2 | 予選 | 1:04.59 | 16 | |
| | | | | B 決勝 | 1:04.37 | 5 | |
| | | 丸山　碧斗 | 4 | 予選 | 1:04.65 | 18 | |
| 200m 平泳ぎ | 男子 | 森谷　郁海 | 4 | 予選 | 2:18.35 | 7 | |
| | | | | A 決勝 | 2:24.91 | 8 | |
| | | 馬場　匠汰 | 2 | 予選 | 2:19.21 | 13 | |
| | | 髙森　大賀 | 1 | 予選 | 2:20.00 | 14 | |
| | | 丸山　碧斗 | 4 | 予選 | 2:20.86 | 17 | |
| 100m バタフライ | 男子 | 田中　廉汰朗 | 3 | 予選 | 55.18 | 4 | |
| | | | | A 決勝 | 54.55 | 3 | ☆ |
| | | 辻　翔太 | 2 | 予選 | 56.31 | 17 | |
| | | 八坂　康生 | 2 | 予選 | 56.42 | 18 | |
| | | 鶴田　健介 | 2 | 予選 | 56.96 | 23 | |
| | | 永澤　煌希 | 1 | 予選 | 57.41 | 26 | |
| | | 増田　雄太 | 1 | 予選 | 57.48 | 28 | |
| 200m バタフライ | 男子 | 田中　廉汰朗 | 3 | 予選 | 2:03.13 | 2 | |
| | | | | A 決勝 | 2:01.18 | 1 | ☆ |
| | | 伊東　克真 | 1 | 予選 | 2:04.06 | 3 | |
| | | | | A 決勝 | 2:03.09 | 3 | |
| | | 鶴田　健介 | 2 | 予選 | 2:04.22 | 4 | |
| | | | | A 決勝 | 2:04.15 | 4 | |
| | | 永澤　煌希 | 1 | 予選 | 2:05.47 | 5 | |
| | | | | A 決勝 | 2:04.76 | 5 | |
| 200m 個人メドレー | 男子 | 舟橋　巧 | 1 | 予選 | 2:07.33 | 6 | |
| | | | | A 決勝 | 2:05.59 | 5 | |
| | | 原　直樹 | 1 | 予選 | 2:08.83 | 8 | |
| | | | | A 決勝 | 2:08.96 | 8 | |
| | | 左脇　弘大 | 3 | 予選 | 2:08.94 | 9 | |
| | | | | B 決勝 | 2:07.26 | 1 | |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 齋藤　瑛 | 3 | 予選 | 2:10.08 | 12 | |
| | | | | B 決勝 | 2:10.28 | 6 | |
| | | 山本　空 | 2 | 予選 | 2:13.24 | 20 | |
| 400m 個人メドレー | 男子 | 原　直樹 | 1 | 予選 | 4:39.76 | 12 | |
| | 女子 | 髙原　桜唯 | 3 | タイム決勝 | 5:08.32 | 5 | |
| 1500m 自由形 | 男子 | 江夏　遼 | 2 | タイム決勝 | 16:54.04 | 2 | |
| | | 齋藤　瑛 | 3 | タイム決勝 | 17:13.50 | 8 | |
| 4×50m　フリーリレー | 女子 | 菅原・髙原<br>太田・森田 | | タイム決勝 | 1:54.98 | 2 | |
| 4×100m　フリーリレー | 女子 | 森田・高原<br>太田・菅原 | | タイム決勝 | 4:11.94 | 8 | |
| | 男子 | 中谷・左脇<br>元原・出羽 | | タイム決勝 | 3:25.10 | 2 | |
| 4×100m　メドレーリレー | 女子 | 高原・太田<br>菅原・森田 | | タイム決勝 | 4:44.36 | 7 | |
| | 男子 | 山本空・舟橋<br>田中廉・中谷 | | タイム決勝 | 3:46.92 | 2 | |
| 4×200m　フリーリレー | 男子 | 伊東・田中廉<br>木下・出羽 | | タイム決勝 | 7:34.01 | 2 | |

観戦記

原　直樹

この大会は、関西学生選手権、日本学生選手権を想定した次に繋がる試合と認識し、試合に出場しました。関西の学生が揃うということもあり独特の雰囲気があり、チームとしても今後の大きな大会を見据え、それぞれが自分の力を試す試合となりました。選手一人一人がレースに集中して取り組むだけでなく、応援や声かけを通してチーム全体で戦う姿が多く見られました。結果として全員が目標とした成果を十分に発揮できた大会とは言えませんでしたが、各選手が現在の課題と向き合う機会となりました。

5.第 100 回関西学生選手権

開催日：2026/7/31(金)~8/2(日)

会場：Asue 大阪プール

☆自己ベスト更新者

男子50m自由形

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 重藤 流世 | 近畿大 | 22.31 | |
| ② | 中谷 志優 | 関西学院大 | 23.24 | |
| ③ | 松田 康平 | 近畿大 | 23.35 | |
| ⑦ | 山本 修斗 | 関西学院大 | 23.58 | |
| 予選 | 中谷 志優 | 関西学院大 | 23.44 | |
| 予選 | 山本 修斗 | 関西学院大 | 23.60 | |
| 予選 | 元原 楓翔 | 関西学院大 | 23.88 | |

女子50m自由形

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 越智 涼夏 | 神戸大 | 27.13 | |
| ② | 上西 ひより | 畿央大 | 28.38 | |
| ③ | 池西 杏月葉 | びわこ成蹊大 | 28.53 | |
| ⑧ | 太田 結衣 | 関西学院大 | 30.58 | |
| 予選 | 太田 結衣 | 関西学院大 | 30.91 | |

男子100m自由形

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 宮田 一佐 | 近畿大 | 50.34 | |
| ② | 松岡 健太 | 関西大 | 50.66 | |
| ③ | 上甲 陽輝 | 大阪体育大 | 50.96 | |
| ④ | 中谷 志優 | 関西学院大 | 51.18 | ☆ |
| 予選 | 中谷 志優 | 関西学院大 | 51.23 | |
| 予選 | 左脇 弘大 | 関西学院大 | 51.72 | |
| 予選 | 元原 楓翔 | 関西学院大 | 51.99 | |

女子100m自由形

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 松本 和華 | 大阪教育大 | 59.44 | |
| ② | 越智 涼夏 | 神戸大 | 1:00.15 | |
| ③ | 松村 小凛 | 京都教育大 | 1:00.37 | |
| 予選 | 太田 結衣 | 関西学院大 | 1:08.32 | |

男子200m自由形

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 安江 有貴 | 近畿大 | 1:50.46 | |
| ② | 宮田 一佐 | 近畿大 | 1:51.27 | |
| ③ | 出羽 晃也 | 関西学院大 | 1:51.96 | |
| ⑥ | 伊東 克真 | 関西学院大 | 1:53.87 | |
| 予選 | 出羽 晃也 | 関西学院大 | 1:53.15 | |
| 予選 | 伊東 克真 | 関西学院大 | 1:53.78 | |
| 予選 | 泉 結智 | 関西学院大 | 1:56.71 | |

女子200m自由形

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 久野 日菜乃 | 大阪公立大 | 2:01.13 | |
| ② | 松本 和華 | 大阪教育大 | 2:08.31 | |
| ③ | 鈴木 彩乃 | びわこ成蹊大 | 2:16.74 | |

男子400m自由形

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 高木 陸 | 近畿大 | 3:52.21 | |
| ② | 森本 耕太 | 近畿大 | 3:54.64 | |
| ③ | 劉 政頻 | 近畿大 | 3:56.78 | |
| ④ | 出羽 晃也 | 関西学院大 | 3:59.65 | |
| ⑤ | 木下 倫太郎 | 関西学院大 | 4:00.01 | ☆ |
| 予選 | 出羽 晃也 | 関西学院大 | 4:02.17 | |
| 予選 | 木下 倫太郎 | 関西学院大 | 4:02.26 | |
| 予選 | 石田 拓也 | 関西学院大 | 4:13.83 | |

女子400m自由形

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 久野 日菜乃 | 大阪公立大 | 4:11.17 | |
| ② | 高原 桜唯 | 関西学院大 | 4:29.99 | |
| ③ | 森田 莉子 | 関西学院大 | 4:37.20 | |
| 予選 | 高原 桜唯 | 関西学院大 | 4:31.71 | |
| 予選 | 森田 莉子 | 関西学院大 | 4:39.19 | |

男子1500m自由形

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| タ決① | 高木 陸 | 近畿大 | 15:28.60 | |
| タ決② | 花澤 柊太 | 近畿大 | 15:41.60 | |
| タ決③ | 森本 耕太 | 近畿大 | 15:55.83 | |
| タ決⑥ | 齋藤 瑛 | 関西学院大 | 16:34.51 | ☆ |
| タ決⑧ | 江夏 遼 | 関西学院大 | 16:53.19 | |
| タ決⑬ | 津田 悠生 | 関西学院大 | 17:23.46 | |

女子800m自由形

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| タ決① | 森田 莉子 | 関西学院大 | 9:38.24 | |
| タ決② | 木山 絢香 | 神戸女子大 | 11:58.13 | |

男子100m背泳ぎ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 佐藤 佑亮 | 近畿大 | 54.29 | |
| ② | 小東 真皓 | 近畿大 | 55.55 | |
| ③ | 藤井 陽太 | 近畿大 | 55.99 | |
| ④ | 田中 秀路 | 関西学院大 | 57.16 | ☆ |
| ⑤ | 山本 空 | 関西学院大 | 57.17 | |
| ⑥ | 津田 琉生 | 関西学院大 | 58.29 | |
| 予選 | 山本 空 | 関西学院大 | 57.39 | |
| 予選 | 田中 秀路 | 関西学院大 | 57.51 | |
| 予選 | 津田 琉生 | 関西学院大 | 58.51 | |

女子100m背泳ぎ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 野中 美奈 | 大阪公立大 | 1:09.04 | |
| ② | 上野 心優 | 畿央大 | 1:09.40 | |
| ③ | 豊田 涼子 | 神戸女子大 | 1:10.71 | |

男子200m背泳ぎ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 佐藤 佑亮 | 近畿大 | 1:59.68 | |
| ② | 小東 真皓 | 近畿大 | 2:02.27 | |
| ③ | 泉 陽一 | 近畿大 | 2:03.55 | |
| ④ | 津田 琉生 | 関西学院大 | 2:05.58 | |
| ⑤ | 田中 秀路 | 関西学院大 | 2:06.97 | |
| ⑦ | 村田 李々冬 | 関西学院大 | 2:07.69 | |
| 予選 | 津田 琉生 | 関西学院大 | 2:06.80 | |
| 予選 | 村田 李々冬 | 関西学院大 | 2:06.91 | ☆ |
| 予選 | 田中 秀路 | 関西学院大 | 2:9.15 | |

女子200m背泳ぎ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 稲田 夏生 | 大阪大 | 棄権 | |

男子100m平泳ぎ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 大蔵 礼生 | 近畿大 | 1:00.40 | |
| ② | 神園 航平 | 近畿大 | 1:01.96 | |
| ③ | 木佐木 煌希 | 近畿大 | 1:02.11 | |
| ⑤ | 森谷 郁海 | 関西学院大 | 1:03.86 | |
| ⑦ | 舟橋 巧 | 関西学院大 | 1:04.10 | |
| 予選 | 舟橋 巧 | 関西学院大 | 1:03.47 | ☆ |
| 予選 | 森谷 郁海 | 関西学院大 | 1:03.89 | |
| 予選 | 丸山 碧斗 | 関西学院大 | 1:04.00 | |

女子100m平泳ぎ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 高石 友梨香 | 甲南女子大 | 1:13.79 | |
| ② | 藤田 彩花 | びわこ成蹊大 | 1:13.99 | |
| ③ | 和島 立湖 | 関西外国語大 | 1:28.76 | |

男子200m平泳ぎ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 山口 哩駈 | 近畿大 | 2:10.66 | |
| ② | 神園 航平 | 近畿大 | 2:14.90 | |
| ③ | 木村 瞬弥 | 近畿大 | 2:15.09 | |
| ④ | 森谷 郁海 | 関西学院大 | 2:16.05 | ☆ |
| 予選 | 森谷 郁海 | 関西学院大 | 2:17.92 | |
| 予選 | 馬場 匠汰 | 関西学院大 | 2:18.67 | |
| 予選 | 高森　大賀 | 関西学院大 | 2:20.36 | |

女子200m平泳ぎ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 立道 愛和 | 神戸大 | 2:36.73 | |
| ② | 高石 友梨香 | 甲南女子大 | 2:38.72 | |
| ③ | 宮崎 渚沙 | 神戸大 | 2:43.81 | |

男子100mバタフライ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 高嶋 悠雅 | 同志社大 | 53.96 | |
| ② | 山本 琉 | 近畿大 | 54.78 | |
| ③ | 田中 廉汰朗 | 関西学院大 | 54.79 | |
| 予選 | 田中 廉汰朗 | 関西学院大 | 55.30 | |
| 予選 | 八坂 康生 | 関西学院大 | 56.10 | |
| 予選 | 鶴田 健介 | 関西学院大 | 57.18 | |

女子100mバタフライ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 菅原 凛夏 | 関西学院大 | 1:02.33 | |
| ② | 野中 美奈 | 大阪公立大 | 1:05.63 | |
| ③ | 原 愛菜 | 大阪国際大 | 1:05.82 | |
| 予選 | 菅原 凛夏 | 関西学院大 | 1:03.99 | |

男子200mバタフライ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 田中 廉汰朗 | 関西学院大 | 2:02.29 | |
| ② | 鶴田 健介 | 関西学院大 | 2:02.54 | ☆ |
| ③ | 伊東 克真 | 関西学院大 | 2:02.62 | |
| 予選 | 伊東 克真 | 関西学院大 | 2:02.70 | |
| 予選 | 田中 廉汰朗 | 関西学院大 | 2:02.76 | |
| 予選 | 鶴田 健介 | 関西学院大 | 2:03.18 | |

女子200mバタフライ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 菅原 凛夏 | 関西学院大 | 2:16.08 | |
| ② | 大内 彩世 | 神戸大 | 2:37.40 | |
| ③ | 松下 裕紀 | 大阪教育大 | 2:40.63 | |

男子200m個人メドレー

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 泉 陽一 | 近畿大 | 2:01.69 | |
| ② | 菅野 広大 | 近畿大 | 2:03.81 | |
| ③ | 井上 輝星 | 大阪体育大 | 2:04.18 | |
| ⑤ | 山本 修斗 | 関西学院大 | 2:05.14 | |
| ⑥ | 舟橋 巧 | 関西学院大 | 2:07.03 | |
| ⑧ | 左脇 弘大 | 関西学院大 | 2:09.68 | |
| 予選 | 山本 修斗 | 関西学院大 | 2:06.16 | |
| 予選 | 舟橋 巧 | 関西学院大 | 2:06.44 | |
| 予選 | 左脇 弘大 | 関西学院大 | 2:06.49 | |

女子200m個人メドレー

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 宮崎 渚沙 | 神戸大 | 2:26.85 | |
| ② | 高畠 優花 | びわこ成蹊大 | 2:31.59 | |
| ③ | 後藤 美咲 | 大阪大 | 2:42.18 | |

男子400m個人メドレー

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 山口 哩駈 | 近畿大 | 4:14.07 | |
| ② | 木村 瞬弥 | 近畿大 | 4:25.32 | |
| ③ | 和田 晃太朗 | 大阪体育大 | 4:26.45 | |
| ⑧ | 木下 倫太郎 | 関西学院大 | 4:35.26 | |
| 予選 | 木下 倫太郎 | 関西学院大 | 4:32.15 | |
| 予選 | 齋藤 瑛 | 関西学院大 | 4:33.88 | |
| 予選 | 原 直樹 | 関西学院大 | 4:34.61 | |

女子400m個人メドレー

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 髙原 桜唯 | 関西学院大 | 5:05.32 | |
| ② | 高畠 優花 | びわこ成蹊大 | 5:27.94 | |
| ③ | 今井 晴菜 | 大阪公立大 | 5:35.78 | |

女子4x50mフリーリレー

| 順位 | 大学名 | 氏名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | びわこ成蹊大 | 池西 杏月葉 | 1:51.86 | |
| | | 藤田 彩花 | | |
| | | 高畠 優花 | | |
| | | 鈴木 彩乃 | | |
| ② | 関西学院大 | 菅原 凛夏 | 1:53.30 | ☆ |
| | | 髙原 桜唯 | | ☆ |
| | | 太田 結衣 | | ☆ |
| | | 森田 莉子 | | ☆ |
| ③ | 神戸大 | 越智 涼夏 | 1:53.97 | |
| | | 山本 英穂 | | |
| | | 立道 愛和 | | |
| | | 宮崎 渚沙 | | |

男子4x100mフリーリレー

| 順位 | 大学名 | 氏名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 近畿大 | 重藤 流世 | 3:20.21 | |
| | | 宮田 一佐 | | |
| | | 杉 莉音 | | |
| | | 松田 康平 | | |
| ② | 関西大 | 深井 伊吹 | 3:25.43 | |
| | | 合田 海杜 | | |
| | | 土井 仁之亮 | | |
| | | 松岡 健太 | | |
| ③ | 大阪体育大 | 上甲 陽輝 | 3:25.75 | |
| | | 婦木 寛太 | | |
| | | 伊藤 大智 | | |
| | | 井上 輝星 | | |
| ④ | 関西学院大 | 中谷 志優 | 3:26.06 | |
| | | 左脇 弘大 | | |
| | | 元原 楓翔 | | |
| | | 山本 修斗 | | |

女子4x100mフリーリレー

| 順位 | 大学名 | 氏名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | びわこ成蹊大 | 鈴木 彩乃 | 4:06.45 | |
| | | 高畠 優花 | | |
| | | 池西 杏月葉 | | |
| | | 藤田 彩花 | | |
| ② | 関西学院大 | 森田 莉子 | 4:08.26 | |
| | | 髙原 桜唯 | | |
| | | 太田 結衣 | | |
| | | 菅原 凛夏 | | |
| ③ | 京都教育大 | 矢野 詩織 | 4:19.63 | |
| | | 足立 澪音 | | |
| | | 堀田 春花 | | |
| | | 松村 小凛 | | |

男子4x200mフリーリレー

| 順位 | 大学名 | 氏名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 近畿大 | 劉 政頻 | 7:23.16 | |
| | | 高木 陸 | | |
| | | 木村 瞬弥 | | |
| | | 山口 哩駈 | | |
| ② | 大阪体育大 | 井上 輝星 | 7:30.53 | |
| | | 中川 凌太 | | |
| | | 和田 晃太朗 | | |
| | | 上甲 陽輝 | | |
| ③ | 関西学院大 | 田中 廉汰朗 | 7:31.95 | |
| | | 伊東 克真 | | |
| | | 山本 修斗 | | |
| | | 出羽 晃也 | | |

女子4x200mフリーリレー

2部なし

男子4x100mメドレーリレー

| 順位 | 大学名 | 氏名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 近畿大 | 佐藤 佑亮 | 3:39.33 | |
| | | 大蔵 礼生 | | |
| | | 重藤 流世 | | |
| | | 松田 康平 | | |
| ② | 大阪体育大 | 村上 悠斗 | 3:45.52 | |
| | | 関 悠弥 | | |
| | | 中川 凌太 | | |
| | | 上甲 陽輝 | | |
| ③ | 関西学院大 | 山本 空 | 3:46.32 | |
| | | 舟橋 巧 | | |
| | | 田中 廉汰朗 | | |
| | | 中谷 志優 | | |

女子4x100mメドレーリレー

| 順位 | 大学名 | 氏名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 神戸大 | 山本 英穂 | 4:30.12 | |
| | | 立道 愛和 | | |
| | | 宮崎 渚沙 | | |
| | | 越智 涼夏 | | |
| ② | 関西学院大 | 髙原 桜唯 | 4:39.83 | |
| | | 太田 結衣 | | |
| | | 菅原 凛夏 | | |
| | | 森田 莉子 | | |
| ③ | びわこ成蹊大 | 池西 杏月葉 | 4:40.21 | |
| | | 藤田 彩花 | | |
| | | 高畠 優花 | | |
| | | 鈴木 彩乃 | | |

観戦記

元原　楓翔

この大会は、関西の学生が一堂に会し、自分自身のため、そしてチームのために戦う、緊張感のある白熱した3日間となりました。男子は「総合2位死守」、女子は「1部昇格」を目標に掲げ、チーム全員が一つになって大会に臨みました。応援や声かけも含めてチーム全体で盛り上がり、良い雰囲気の中で多くの選手が力を発揮することができました。その結果、自己ベストが数多く更新され、チームとしても大きな成果を残すことができました。そして、チーム全員で目標としていた「男子総合2位死守」「女子1部昇格」を達成することができ、日本学生選手権に向けて良い流れを作ることができたと思います。

6.第 14 回関西学生夏季長水路公認記録会

開催日：2026/08/30(日)

会場：秋葉山公園県民水泳場

☆自己ベスト更新者

| 種目 | 男女 | 氏名 | 学年 | 予/決 | 記録 | 順位 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 50m 自由形 | 男子 | 増田雄太 | 1 | タイム決勝 | 25.39 | 32 | |
| | | 伊崎凛太郎 | 2 | タイム決勝 | 24.25 | 7 | |
| | | 中谷志優 | 4 | タイム決勝 | 23.53 | 1 | |
| | | 泉結智 | 1 | タイム決勝 | 24.67 | 12 | |
| | 女子 | 太田結衣 | 3 | タイム決勝 | 30.30 | 15 | |
| 100m 自由形 | 男子 | 津田悠生 | 4 | タイム決勝 | 52.87 | 3 | ☆ |
| | | 八坂康生 | 2 | タイム決勝 | 53.29 | 8 | |
| | | 泉結智 | 1 | タイム決勝 | 53.43 | 10 | |
| | | 辻翔太 | 2 | タイム決勝 | 52.59 | 2 | ☆ |
| | | 伊崎凛太郎 | 2 | タイム決勝 | 52.90 | 4 | |
| | 女子 | 太田結衣 | 3 | タイム決勝 | 1:07.11 | 17 | |
| 200m 自由形 | 男子 | 石田拓也 | 3 | タイム決勝 | 1:59.00 | 6 | |
| | | 津田悠生 | 4 | タイム決勝 | 1:55.40 | 2 | ☆ |
| | 女子 | 森田莉子 | 1 | タイム決勝 | 2:13.07 | 8 | |
| 400m 自由形 | 男子 | 石田拓也 | 3 | タイム決勝 | 4:10.95 | 3 | ☆ |
| | 女子 | 髙原桜唯 | 3 | タイム決勝 | 4:30.54 | 1 | |
| | | 森田莉子 | 1 | タイム決勝 | 4:34.49 | 2 | |
| 1500m 自由形 | 男子 | 江夏遼 | 2 | タイム決勝 | 17:02.60 | 2 | |
| 100m 背泳ぎ | 男子 | 村田李々冬 | 4 | タイム決勝 | 58.71 | 1 | |
| 100m 平泳ぎ | 男子 | 丸山碧斗 | 4 | タイム決勝 | 1:04.76 | 3 | |
| | 女子 | 髙原桜唯 | 3 | タイム決勝 | 1:23.81 | 5 | |
| 100m バタフライ | 男子 | 増田雄太 | 1 | タイム決勝 | 58.64 | 12 | |
| | | 永澤煌希 | 1 | タイム決勝 | 57.89 | 7 | |
| | | 八坂康生 | 2 | タイム決勝 | 56.83 | 3 | |
| | | 辻翔太 | 2 | タイム決勝 | 56.44 | 2 | |
| 200m バタフライ | 男子 | 永澤煌希 | 1 | タイム決勝 | 2:04.75 | 1 | |
| 4 ×100mフリーリレー | 男子 | 中谷・丸山 | | タイム決勝 | 3:27.72 | 1 | 大会新 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 村田・津田 | | | | | |
| 4 ×100ｍフリーリレー | 男子 | 伊崎・泉<br><br>八坂・辻 | | タイム決勝 | 3:29.91 | 2 | |

観戦記

永澤　煌希

今回の試合におきましては、全体を通じて非常に良い雰囲気の中で行われました。また、4 回生はラストのプレインカレで一人一人が気持ちのこもったレースができました。最終種目のリレーにつきましても大会新記録を更新する素晴らしい結果となりました。

来年こそはインカレにレギュラーとして出場できるよう、この強化期間の過ごし方を深く見直し、日々の練習に励んでまいります。

7.第 102 回日本学生選手権水泳競技大会

開催日：2026/9/3(木)~2026/9/6(日)

会場：東和薬品 RACTAB ドーム

☆：自己ベスト更新者

男子50m自由形

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 重藤流世 | 近畿大 | 21.97 | |
| ② | 岩見俊祐 | 明治大 | 22.58 | |
| ③ | 柿木奏之介 | 中央大 | 22.60 | |
| 予選 | 中谷志優 | 関西学院 | 23.30 | |
| 予選 | 山本修斗 | 関西学院 | 23.83 | |
| 予選 | 元原楓翔 | 関西学院 | 23.97 | |

女子50m自由形

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 溝口歩優 | 筑波大 | 25.33 | |
| ② | 内田さくら | 早稲田大 | 25.55 | |
| ③ | 矢ケ崎楓来 | 山梨学院大 | 25.59 | |

男子100m自由形

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 村佐達也 | 中央大 | 47.95 | 学生新 |
| ② | 光永翔音 | 中央大 | 48.31 | |
| ③ | 黒田一瑳 | 明治大 | 48.95 | |
| 予選 | 中谷志優 | 関西学院 | 50.88 | ☆ |
| 予選 | 左脇弘大 | 関西学院 | 51.57 | ☆ |
| 予選 | 元原楓翔 | 関西学院 | 52.56 | |

女子100ｍ自由形

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 溝口歩優 | 筑波大 | 54.56 | |
| ② | 榎本裕月 | 山梨学院大 | 54.80 | |
| ③ | 鈴木莉緒 | 青山学院大 | 54.93 | |

男子200m自由形

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 村佐達也 | 中央大 | 1:45.09 | 大会新 |
| ② | 黒田一瑳 | 明治大 | 1:46.67 | |
| ③ | 渡辺裕太 | 明治大 | 1:47.74 | |
| 予選 | 出羽晃也 | 関西学院 | 1:51.76 | |

女子200ｍ自由形

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 岡村梨香 | 法政大 | 1:59.02 | |
| ② | 福岡由唯 | 中央大 | 1:59.16 | |
| ③ | 久野日菜乃 | 大阪公立大 | 1:59.25 | |

男子400m自由形

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 西川我咲 | 東洋大 | 3:46.07 | 大会新 |
| ② | 今福和志 | 同志社大 | 3:46.51 | |
| ③ | 山本大地 | 中京大 | 3:48.77 | |
| 予選 | 出羽晃也 | 関西学院 | 3:58.40 | |
| 予選 | 伊東克真 | 関西学院 | 3:59.37 | |
| 予選 | 木下倫太郎 | 関西学院 | 4:03.63 | |

女子400ｍ自由形

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 松崎りん | 早稲田大 | 4:10.86 | |
| ② | 久野日菜乃 | 大阪公立大 | 4:11.83 | |
| ③ | 福岡由唯 | 中央大 | 4:11.84 | |

男子1500m自由形

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 今福和志 | 同志社大 | 14:56.19 | 大会新 |
| ② | 山本大地 | 中京大 | 15:01.21 | |
| ③ | 宮木宏悦 | 中京大 | 15:08.42 | |

女子800m自由形

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 松崎りん | 早稲田大 | 8:36.14 | |
| ② | 青木虹光 | 早稲田大 | 8:40.09 | |
| ③ | 髙遥香 | 神奈川大 | 8:43.09 | |

男子100m背泳ぎ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 竹原秀一 | 東洋大 | 53.89 | |
| ② | 髙木理夢 | 山梨学院大 | 54.30 | |
| ③ | 仮屋陽貴 | 東洋大 | 54.63 | |
| 予選 | 山本空 | 関西学院 | 57.51 | |
| 予選 | 田中秀路 | 関西学院 | 57.84 | |
| 予選 | 津田琉生 | 関西学院 | 58.11 | |

女子100m背泳ぎ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 佐々木美莉 | 東洋大 | 1:00.50 | |
| ② | 宮城歩優 | 中京大 | 1:01.25 | |
| ③ | 長岡愛海 | 神奈川大 | 1:01.26 | |

男子200m背泳ぎ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 竹原秀一 | 東洋大 | 1:55.90 | |
| ② | 佐藤佑亮 | 近畿大 | 1:56.71 | |
| ③ | 吉田修一郎 | 中京大 | 1:58.43 | |
| 予選 | 津田琉生 | 関西学院 | 2:05.60 | |
| 予選 | 村田李々冬 | 関西学院 | 2:07.20 | |

女子200m背泳ぎ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 宮城歩優 | 中京大 | 2:10.54 | |
| ② | 長岡愛海 | 神奈川大 | 2:11.18 | |
| ③ | 澤響花 | 青山学院大 | 2:11.23 | |

男子100m平泳ぎ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 大蔵礼生 | 近畿大 | 1:00.16 | |
| ② | 比嘉功太郎 | 中京大 | 1:00.42 | |
| ③ | 吉田悠真 | 明治大 | 1:00.52 | |
| 予選 | 森谷郁海 | 関西学院 | 1:03.81 | |
| 予選 | 丸山碧斗 | 関西学院 | 1:04.57 | |

女子100m平泳ぎ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 加藤心冨 | 早稲田大 | 1:05.78 | 学生新 |
| ② | 小畠優々美 | 神奈川大 | 1:07.42 | |
| ③ | 矢本奈菜 | 日本大 | 1:07.86 | |

男子200m平泳ぎ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 吉田悠真 | 明治大 | 2:10.66 | |
| ② | 大岩真海羽 | 東洋大 | 2:10.69 | |
| ③ | 牧野航介 | 東洋大 | 2:10.85 | |
| 予選 | 森谷郁海 | 関西学院 | 2:17.01 | |
| 予選 | 馬場匠汰 | 関西学院 | 2:17.65 | |
| 予選 | 高森大賀 | 関西学院 | 2:22.00 | |

女子200m平泳ぎ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 加藤心冨 | 早稲田大 | 2:21.72 | |
| ② | 横田心愛 | 神奈川大 | 2:24.50 | |
| ③ | 鍵谷柚月 | 東海大 | 2:25.66 | |

男子100mバタフライ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 成嶋義徳 | 明治大 | 51.27 | |
| ② | 光永翔音 | 中央大 | 51.57 | |
| ③ | 新開誠也 | 早稲田大 | 51.62 | |
| 予選 | 田中廉汰朗 | 関西学院 | 56.22 | |

女子100mバタフライ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 弘中花音 | 中央大 | 58.58 | |
| ② | 後藤結愛 | 東洋大 | 58.69 | |
| ③ | 榎本真乙 | 新潟医福大 | 58.73 | |
| 予選 | 菅原凛夏 | 関西学院 | 1:02.60 | |

男子200mバタフライ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 川野博大 | 明治大 | 1:55.43 | |
| ② | 上川畑英 | 明治大 | 1:55.44 | |
| ③ | 倉塚遼 | 中央大 | 1:55.56 | |
| 予選 | 田中廉汰朗 | 関西学院 | 2:01.72 | |
| 予選 | 田中秀路 | 関西学院 | 2:01.78 | ☆ |
| 予選 | 鶴田健介 | 関西学院 | 2:02.60 | |

女子200mバタフライ

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 奥園心咲 | 立命館大 | 2:09.51 | |
| ② | 鈴木彩心 | 日本体育大 | 2:10.20 | |
| ③ | 熊谷美希 | 青山学院大 | 2:10.49 | |
| 予選 | 菅原凛夏 | 関西学院 | 2:16.39 | |

男子200m個人メドレー

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 松下知之 | 東洋大 | 1:55.51 | |
| ② | 渡辺裕太 | 明治大 | 1:57.94 | |
| ③ | 牧野航介 | 東洋大 | 1:58.34 | |
| 予選 | 山本修斗 | 関西学院 | 2:07.04 | |
| 予選 | 舟橋巧 | 関西学院 | 2:07.92 | |
| 予選 | 左脇弘大 | 関西学院 | 2:08.98 | |

女子200m個人メドレー

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 成田実生 | 明治大 | 2:10.51 | |
| ② | 鈴木莉緒 | 青山学院大 | 2:12.58 | |
| ③ | 澤野莉子 | 中央大 | 2:13.10 | |

男子400m個人メドレー

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 松下知之 | 東洋大 | 4:05.83 | 日本新 |
| ② | 西川我咲 | 東洋大 | 4:08.03 | |
| ③ | 山口哩駈 | 近畿大 | 4:12.00 | |
| 予選 | 齊藤瑛 | 関西学院 | 4:32.50 | |
| 予選 | 木下倫太郎 | 関西学院 | 4:32.66 | |
| 予選 | 原直樹 | 関西学院 | 4:33.25 | |

女子400m個人メドレー

| 順位 | 氏名 | 大学名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 成田実生 | 明治大 | 4:34.96 | 大会新 |
| ② | 鈴木彩心 | 日本体育大 | 4:37.45 | |
| ③ | 山本礼羅 | 神奈川大 | 4:40.42 | |

男子4×100ｍフリーリレー

| 順位 | 大学名 | 氏名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 中央大 | 村佐・江森・光永・松村 | 3:14.83 | 大会新 |
| ② | 明治大 | 餅田・黒田・スコット・渡辺 | 3:15.47 | |
| ③ | 東洋大 | 松下・皆嶋・牧野・西川 | 3:16.31 | |
| 予選 | 関西学院 | 中谷・左脇・元原・山本修 | 3:25.09 | |

女子4×100ｍフリーリレー

| 順位 | 大学名 | 氏名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 明治大 | 伊東・田村・成田・木津喜 | 3:41.94 | |
| ② | 山梨学院大 | 榎本・濱野・煙草谷・矢々崎 | 3:44.06 | |
| ③ | 法政大 | 亀井・園部・岡村・森田 | 3:45.19 | |

4×200ｍフリーリレー

| 順位 | 大学名 | 氏名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 東洋大 | 松下・福田・飯田・西川 | 7:11.63 | |
| ② | 明治大 | 上川畑・黒田・加藤・渡辺 | 7:12.67 | |
| ③ | 中央大 | 嶋田・村佐・光永・大西 | 7:14.35 | |
| ⑭ | 関西学院 | 田中廉・伊東・山本修・出羽 | 7:30.46 | 関学新タイ |

女子4×200ｍフリーリレー

| 順位 | 大学名 | 氏名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 明治大 | 伊東・田村・成田・木津喜 | 8:03.72 | |
| ② | 早稲田大 | 松崎・青木・竹澤・児玉 | 8:04.17 | |
| ③ | 法政大 | 野村・山本・園部・岡村 | 8:06.01 | |

4×100ｍメドレーリレー

| 順位 | 大学名 | 氏名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 中央大 | 村佐・川平・倉塚・光永 | 3:34.42 | |
| ② | 東洋大 | 竹原・牧野・松下・西川 | 3:35.18 | |
| ③ | 明治大 | 西村・大森・成嶋・黒田 | 3:35.45 | |
| 予選 | 関西学院 | 山本空・舟橋・田中廉・中谷 | 3:45.58 | |

女子4×100ｍメドレーリレー

| 順位 | 大学名 | 氏名 | 記録 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 神奈川大 | 長岡・小畠・西雄・廣光 | 4:03.28 | |
| ② | 青山学院大 | 澤・坂田・熊谷・鈴木 | 4:03.70 | |
| ③ | 早稲田大 | 水野・加藤・児玉・内田 | 4:03.87 | |

## 観戦記

舟橋巧

人生初めての日本学生選手権となった今大会は、自分にとってとても特別で、刺激的な試合となりました。シード校同士の激しいぶつかり合い、他の大会では聞いたことのないような声援、他大学の日本学生選手権に対する熱い思いが伝わってきました。それと同時に来年はシード校に負けないくらいの激しいぶつかり合いができるようなタイムをたたき出し、関西学院という名を水泳界に広めたい、そのような思いがこみ上げてきました。今回の日本学生選手権は思うような結果を残すことができず非常に悔しい思いをしましたが、その思いを一年間忘れずに日本学生選手権の借りは日本学生選手権で返すという強い気持ちを持ち、これから毎日練習に励みたいと思います。

〈水球パート〉

1. 関西学生選手権水球競技大会

開催日 : 6 月　20 日､21 日､27 日

7 月　4 日､5 日､11 日

場所 :京都大学、Asue 大阪プール

最終結果 :1 部 1 位

第一試合　vs 神戸大学

| 関学 | VS | 神戸 | 得点者 |
|---|---|---|---|
| 7 | 1P | 1 | 荒木 1 長尾 2 津田 2 友久 2 井上 7<br>吉川 1 藤分 4 岡本 10 安部 1 |
| 10 | 2P | 0 | |
| 8 | 3P | 6 | |
| 5 | 4P | 4 | |
| 30 | 合計 | 11 | |

第二試合　vs 龍谷大学

| 関学 | VS | 龍谷 | 得点者 |
|---|---|---|---|
| 2 | 1P | 2 | 長尾 2 井上 3<br>藤分 3 岡本 6 |
| 4 | 2P | 4 | |
| 3 | 3P | 4 | |
| 5 | 4P | 1 | |
| 14 | 合計 | 11 | |

第三試合　vs びわこ成蹊スポーツ大学

| 関学 | VS | びわこ | 得点者 |
|---|---|---|---|
| 4 | 1P | 4 | 長尾 7 友久 1 深井 2<br>藤分 5 岡本 6 |
| 7 | 2P | 1 | |
| 4 | 3P | 3 | |
| 6 | 4P | 1 | |
| 21 | 合計 | 9 | |

第四試合　vs 立命館大学

| 関学 | VS | 立命館 | 得点者 |
|---|---|---|---|
| 3 | 1P | 2 | 長尾 7 津田 2 深井 2<br>井上 1 藤分 6 岡本 1 |
| 6 | 2P | 2 | |
| 4 | 3P | 1 | |
| 6 | 4P | 5 | |
| 19 | 合計 | 10 | |

第五試合　vs びわこ成蹊スポーツ大学

| 関学 | VS | びわこ | 得点者 |
|---|---|---|---|
| 6 | 1P | 3 | 長尾 3 友久 1 井上 1<br>藤分 6 岡本 3 |
| 4 | 2P | 2 | |
| 3 | 3P | 3 | |
| 1 | 4P | 5 | |
| 14 | 合計 | 13 | |

第六試合　vs 龍谷大学

| 関学 | VS | 龍谷 | 得点者 |
|---|---|---|---|
| 2 | 1P | 4 | 長尾 7 津田 2 深井 1<br>藤分 3 岡本 4 |
| 5 | 2P | 2 | |
| 7 | 3P | 3 | |
| 3 | 4P | 6 | |
| 17 | 合計 | 15 | |

第七試合　vs 京都大学

| 関学 | VS | 京大 | 得点者 |
|---|---|---|---|
| 8 | 1P | 4 | 鈴木 3 長尾 5 津田 1 深井 2<br>藤分 6 神戸 2 岡本 7 |
| 6 | 2P | 1 | |
| 3 | 3P | 2 | |
| 8 | 4P | 5 | |
| 26 | 合計 | 12 | |

第八試合　vs 立命館大学

| 関学 | VS | 立命館 | 得点者 |
|---|---|---|---|
| 6 | 1P | 1 | 長尾 4 津田 1 深井 4<br>井上 1 藤分 8 岡本 6 |
| 6 | 2P | 1 | |
| 4 | 3P | 3 | |
| 8 | 4P | 5 | |
| 24 | 合計 | 10 | |

2. 日本学生選手権水球競技大会

開催日 : 9 月　10 日

場所 :千葉国際総合水泳場

第一試合　vs 順天堂大学

| 関学 | VS | 順天堂 | 得点者 |
|---|---|---|---|
| 3 | 1P | 6 | 長尾 1 津田 2 深井 2<br>藤分 2 岡本 4 |
| 1 | 2P | 6 | |
| 6 | 3P | 5 | |
| 1 | 4P | 3 | |
| 11 | 合計 | 20 | |

関カレ・インカレ観戦記

五十嵐　壮太郎

昨年のインカレで痛感した関東との差を埋めるべく、努力を積み重ねてきた関学。関西学生選手権の初戦の相手は神戸大学だった。1P から 7-1、2P も 10-0 と関学が完全に主導権を握り、3P、4P は選手交代を挟みながら、30-11 で初戦を大勝した。予選リーグ 2 試合目の相手は、昨年の関カレで 2 戦 2 敗だった龍谷大学。1P は 2-2、2P は 4-4 と拮抗した試合を繰り広げる。しかし 3P で 1 点のリードを許し、9-10 で迎えた 4P で関学の勝負強さを発揮し、14-11 と逆転勝利した。予選リーグ 3 試合目の相手は、昨年の関カレで敗北を喫したびわこ成蹊スポーツ大学。1P は 4-4 だったが、2P で 7-1 と大きくリードし、3P、4P も着実に点差を広げ、21-9 で勝利した。予選リーグ 4 試合目の相手は立命館大学。この試合は 1P から 4P まで着実に点を重ね、19-10 で勝利した。予選リーグを全勝し、1 位で決勝リーグへと駒を進めた。

決勝リーグ 1 試合目の相手はびわこ成蹊スポーツ大学だった。1P、2P は順調に点を重ね、3P は 3-3 と点差が開かないまま、5 点リードで 4P を迎えた。しかし追い上げを許し、残り 1 分で 1 点差まで詰め寄られる接戦となったが、この状況を粘り切り、14-13 で決勝リーグ初戦を勝利で飾った。決勝リーグ 2 試合目の相手は龍谷大学だった。1P で 2-4 とリードを許すが、2P は 5-2 で逆転し、3P も 7-3 と点差を広げた。と思ったのも束の間、4P で追い上げられ、残り 2 分弱でこのピリオド 3-6 となり、2 点差まで

詰め寄られてしまう。しかし残りの時間をしっかり耐え切り、17-15 で決勝リーグ 2 試合目も勝利した。決勝リーグ 3 試合目の相手は京都大学。1P から順調に点を重ね、26-12 と大差をつけて勝利した。決勝リーグ最終戦の相手は立命館大学。1P、2P でそれぞれ 5 点差をつけ、3P、4P でも相手を寄せ付けず、24-10 で決勝リーグ最終戦を締めくくった。こうして関学は関西学生選手権で、悲願であった 28 年ぶりの関西制覇を達成し、2 年連続となる日本学生選手権出場を決めた。

日本学生選手権初戦の相手は順天堂大学だった。1P は 3-6、2P は 1-6 と大きく差をつけられてしまう。3P は 6-5 と差を少し縮めたものの、4P は 1-3 と巻き返すことはできず、11-20 で敗れた。今年は関西王者として関東に乗り込むことができたが、改めて関東との差を痛感させられる試合となった。

## 【飛込】

**1.第 102 回日本学生選手権水泳競技大会**

開催日：8 月 29 日～8 月 30 日

会場：Asue 大阪プール

**■結果（関西学院大学）**

嶋﨑　菜乃　女子 3m 飛板飛込　優勝（223.60）

女子高飛込　　4 位（232.30）

第 102 回（2026 年度）日本学生選手権水泳競技大会　飛込競技

### 順位一覧

**女子　高飛込　予選**

開催日　2026/08/29　　開始時間　11:50　　大阪・Asue 大阪プール

| 順位 | 氏名 | 所属名 | 得点合計 |
|---|---|---|---|
| **1** | **嶋﨑　菜乃** | **関西学院大学** | **252.70** |
| 2 | 乗松　飛羽 | 高崎健康福祉大学 | 249.70 |
| 3 | 坂田　丹寧 | 高崎健康福祉大学 | 245.55 |
| 4 | 青山　由唯加 | 日本体育大学 | 225.65 |
| 5 | 田所　三夏姫 | 日本体育大学 | 207.30 |
| 6 | 関野　思衣 | 白鴎大学 | 198.90 |
| 7 | 末次　心温 | 茨城工業高等専門学校 | 178.90 |
| 8 | 跡邊　あずき | 日本経済大学 | 158.25 |
| 9 | 鈴木　一葉 | 東海学園大学 | 142.05 |
| 途中棄権 | 安丸　和華 | 高崎健康福祉大学 | |

出典：SEIKO SPORTSLINK（第 102 回日本学生選手権水泳競技大会 飛込競技 公式リザルト）

第 102 回（2026 年度）日本学生選手権水泳競技大会　飛込競技

### 順位一覧

**女子　高飛込　決勝**

開催日　2026/08/29　　開始時間　14:35　　大阪・Asue 大阪プール

| 順位 | 氏名 | 所属名 | 得点合計 |
|---|---|---|---|
| 1 | 乗松　飛羽 | 高崎健康福祉大学 | 247.10 |
| 2 | 坂田　丹寧 | 高崎健康福祉大学 | 239.55 |
| 3 | 末次　心温 | 茨城工業高等専門学 | 235.95 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | 校 | |
| **4** | **嶋﨑　菜乃** | **関西学院大学** | **232.30** |
| 5 | 田所　三夏姫 | 日本体育大学 | 209.75 |
| 6 | 青山　由唯加 | 日本体育大学 | 202.05 |
| 7 | 関野　思衣 | 白鴎大学 | 200.85 |
| 8 | 跡邊　あずき | 日本経済大学 | 188.25 |
| 9 | 鈴木　一葉 | 東海学園大学 | 118.40 |

出典：SEIKO SPORTSLINK（第 102 回日本学生選手権水泳競技大会 飛込競技 公式リザルト）

第 102 回（2026 年度）日本学生選手権水泳競技大会　飛込競技

## 順位一覧

### 女子　3m 飛板飛込　予選

開催日　2026/08/30　　開始時間　10:00　　大阪・Asue 大阪プール

| 順位 | 氏名 | 所属名 | 得点合計 |
|---|---|---|---|
| 1 | 坂田　丹寧 | 高崎健康福祉大学 | 256.05 |
| 2 | 乗松　飛羽 | 高崎健康福祉大学 | 245.60 |
| 3 | 山口　歩夏 | 日本体育大学 | 216.20 |
| 4 | 関野　思衣 | 白鴎大学 | 210.50 |
| **5** | **嶋﨑　菜乃** | **関西学院大学** | **198.75** |
| 6 | 田所　三夏姫 | 日本体育大学 | 195.65 |
| 7 | 佐々木　音華 | 筑波大学 | 195.25 |
| 8 | 猿田　百穂美 | 法政大学 | 185.80 |
| 9 | 青山　由唯加 | 日本体育大学 | 168.95 |
| 10 | 末次　心温 | 茨城工業高等専門学 | 167.30 |
| | | 校 | |
| 11 | 跡邊　あずき | 日本経済大学 | 165.25 |
| 12 | 鈴木　一葉 | 東海学園大学 | 137.80 |
| 棄権 | 安丸　和華 | 高崎健康福祉大学 | |

出典：SEIKO SPORTSLINK（第 102 回日本学生選手権水泳競技大会 飛込競技 公式リザルト）

第 102 回（2026 年度）日本学生選手権水泳競技大会　飛込競技

## 順位一覧

### 女子　3m 飛板飛込　決勝

開催日　2026/08/30　　開始時間　13:05　　大阪・Asue 大阪プール

| 順位 | 氏名 | 所属名 | 得点合計 |
|---|---|---|---|
| **1** | **嶋﨑　菜乃** | **関西学院大学** | **223.60** |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 2 | 乗松　飛羽 | 高崎健康福祉大学 | 221.60 |
| 3 | 関野　思衣 | 白鴎大学 | 203.75 |
| 4 | 佐々木　音華 | 筑波大学 | 203.15 |
| 5 | 山口　歩夏 | 日本体育大学 | 191.70 |
| 6 | 猿田　百穂美 | 法政大学 | 187.40 |
| 7 | 青山　由唯加 | 日本体育大学 | 178.85 |
| 8 | 田所　三夏姫 | 日本体育大学 | 178.70 |
| 9 | 末次　心温 | 茨城工業高等専門学校 | 175.00 |
| 10 | 跡邊　あずき | 日本経済大学 | 166.65 |
| 11 | 坂田　丹寧 | 高崎健康福祉大学 | 163.70 |
| 12 | 鈴木　一葉 | 東海学園大学 | 127.00 |

出典：SEIKO SPORTSLINK（第 102 回日本学生選手権水泳競技大会 飛込競技 公式リザルト）

**【参考文献】**

（インターネット）

SEIKO SPORTSLINK『第 102 回日本学生選手権水泳競技大会 飛込競技』

(https://seikosportslink.com/aqdv/101/002/?i=20010179)　2026 年 10 月 27 日閲覧

公益財団法人日本水泳連盟 HP『第 102 回日本学生選手権水泳競技大会（飛込)』

(https://aquatics.or.jp/tournament/58687/)　2026 年 10 月 27 日閲覧

## 4 年間を振り返って

景山　一華

私にとって大学での 4 年間は、多くの人に恵まれ、かけがえのない経験と思い出を得ることができた 4 年間でした。

私は大学から水泳部のマネージャーとして活動を始めました。未経験からのスタートで初めは不安もありましたが、同期をはじめ、先輩や後輩に恵まれ、毎日楽しく活動を続けることができました。選手を支える立場だからこそ得られた経験や、仲間とともに過ごした日々は、私にとって大切な財産です。

また、学生連盟にも所属し、最後の 1 年間は会計主任を務めさせていただきました。多くの方々と関わり、責任ある役割を任せていただいたことで、周囲と協力することの大切さや、最後までやり遂げる責任感を学び、人としても成長することができたと感じています。

この 4 年間、楽しいことばかりではありませんでしたが、仲間と支え合いながら多くのことを乗り越え、充実した大学生活を送ることができました。活動を通して出会った皆さんと過ごした時間や、ここで得た経験は、これから先も忘れることのない大切な思い出です。

最後になりますが、日頃からご支援くださった OBOG の皆さま、監督・コーチ、学生委員会で関わってくださった皆さま、そしてともに活動してきた同期、先輩、後輩の皆さんに、心より感謝申し上げます。4 年間、本当にありがとうございました。

これからも感謝の気持ちを忘れず、この 4 年間で得た経験を活かして成長していきたいと思います。水上競技部のさらなる発展、そして皆さんのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

私の 4 年間と皆さんへのメッセージ

滝澤優菜

私は大学一回生の頃、右も左もわからない中、水上競技部に入部しました。入部当初は、目の前の仕事を覚え、周りについていくことに必死な毎日でした。そんな私が 4 年間続けてこられたのは、大切な同期、頼もしくて優しい先輩方、可愛くて頑張り屋さんな後輩たちみんながいたからです。

練習に行けば、面白くて優しいみんながいて、何気ない会話で笑い合ったり、全体練習の日にはどこからともなくリレーが始まったり。きついメニューの時こそ、みんなで声を出し合いながら乗り越えていく姿も大好きでした。特別な出来事だけではなく、そんな何気ない毎日が、私にとってかけがえのない思い出です。

もちろん、楽しいことばかりではありませんでした。複雑な練習メニューで、何時間も残って作業したこともあれば、自分の不甲斐なさに情けなくなることもありました。それでも、困った時には必ず手を差し伸べてくれる仲間がいて、どんな時も「部活が楽しい！」と思いながら続けることができました。

マネージャーとして、選手が日々努力する姿を一番近くで見てきたからこそ、試合で活躍する姿は自分のことのように嬉しく、誇らしいものでした。選手を支える立場として、みんなが輝く瞬間を見届けられたことは、私にとって何にも代えがたい喜びです。

そして、この 4 年間を振り返って改めて感じるのは、私は本当に周りの人に恵まれていたということです。マネージャーは選手を支える立場だと思っていましたが、先輩、同期、後輩、みんなにたくさん支えてもらっていました。みんなの力になりたいと思っていたはずが、気づけば私の方がたくさんの元気や幸せをもらっていたように思います。

水上競技部競泳パートの一員としてみんなと過ごした日々も、ここで出会えた大切な仲間も、私にとって一生の宝物です。

4 年間、水上競技部競泳パートで過ごせて本当によかったです。

これまで関わってくださったすべての皆さま、本当にありがとうございました。
これからも水上競技部のさらなる発展と後輩たちの活躍を心から応援しています。

## 4 年間を振り返って

鉄川舞侑

私が水上競技部に入部したのは、大学 1 年生の 10 月でした。同期より半年ほど遅れての入部で、最初は戸惑うこともありましたが、周りの方々と関わりながら、少しずつ自分の居場所を見つけていきました。

この 4 年間では、マネージャーとして活動するだけでなく、副務、主務という役割も経験しました。役職を担う中で、部活動を支えるためには、自分の役割に責任を持つことはもちろん、周囲と協力しながら物事を進めることが大切だと学びました。特に主務として過ごした 1 年間は、部員全員が競技に集中できる環境をつくることを意識して活動してきました。難しさを感じることもありましたが、周囲の方々に支えていただきながら一つひとつの課題に向き合った経験は、自分自身の成長につながったと感じています。

マネージャーの仕事は、必ずしも目立つものばかりではありません。それでも、選手が努力を重ねる姿や、目標に向かってチームで取り組む姿を近くで見てきたことで、支える立場だからこそ感じられる喜びがあることを知りました。また、部員それぞれが自分の役割を果たし、互いに協力することがチームを動かしているのだと実感しました。

ここまで活動を続けてこられたのは、困ったときに声をかけてくださった先輩方、一緒に悩み、笑い合ってきた同期、そして日々刺激をくれた後輩たちの存在があったからです。部員のみんなとともに過ごした日々は、私にとって大切な思い出です。

日頃よりご支援くださった OBOG の皆さま、監督・コーチ、そしてともに活動してきた部員のみんなに、心より感謝申し上げます。水上競技部で学んだ、周囲と協力しながら責任を果たす姿勢を、これからも大切にしていきます。本当にありがとうございました。

私の 4 年間と皆さんへのメッセージ

津田悠生

KGUST に入ってよかったと思うことは、かけがえのない仲間に出会えたことです。個性豊かな同期や後輩に囲まれ、毎日楽しく充実した時間を過ごすことができました。高校時代は同期がおらず、コーチと 1 対 1 で練習していたため、関学に入学して初めて、仲間と切磋琢磨しながらチームで戦う楽しさを知りました。みんなと過ごした 4 年間は、自分にとって大切な思い出です。
特に印象に残っているのは、三重の試合で大きくベストを更新できたことと、最後の滋賀の試合です。滋賀の試合では、同期をはじめ、多くの人が応援してくれる中でレースに臨みました。今までにないほどの緊張を感じましたが、それも含めてレースを楽しむことができ、忘れられない経験となりました。
小さい頃から約15年間､水泳を続けてきました｡大学では思うように結果が出ない時期もありましたが、3 年生から練習への取り組み方を見直し、試行錯誤を重ねた結果、最終的には約 4 秒ベストを更新することができました。目標としていたタイムには届きませんでしたが、苦しい時期を乗り越え、自分なりに成長できたことは大きな自信になりました。そして、競技を続ける中で多くの人と出会い、仲間とともに努力することの大切さを学びました。最後まで水泳を続け、KGUST で 4 年間を過ごすことができて本当によかったと思います。
これからのみんなも、タイムが伸びずに悩んだり、水泳が楽しくなくなったりすることがあると思います。そんなときは、一人で抱え込まず、周りを頼ってみてください。KGUST には頼れる仲間や、学ぶべきことを持った選手がたくさんいます。周りの人から刺激を受け、新しい視点を取り入れることで、成長につながることもあると思います。また、目の前の練習に小さな目標を持って取り組み、一つずつ達成していくことが、自信につながるはずです。
みんなの練習に取り組む姿勢や、試合で力を発揮する姿をとても尊敬しています。これからも仲間と支え合いながら、自分を信じて頑張ってください。4 年間一緒に過ごしたみんなと離れるのは寂しいですが、これからの成長と活躍を心から楽しみにしています。今まで本当にありがとうございました。

# 4年間を振り返って

中谷　志優

大学4年間の競技生活をもって、約18年間続けてきた水泳人生に一つの区切りをつけました。物心ついた頃から水泳は私の生活の一部であり、当たり前の存在でした。そんな水泳から離れた今、競技に打ち込んできた日々が、いかにかけがえのない時間であったかを改めて実感しています。ここでは、大学4年間の競技生活を振り返りたいと思います。拙い文章ではございますが、ご一読いただけますと幸いです。

大学1年次は、思うように結果が出ず、競技人生で初めてレギュラーから外れる経験をしました。先輩方が口を揃えておっしゃっていた、ただ練習をこなすのでは速くなれない、自ら考えて取り組むことの大切さが身を持って痛感しました。2年次からは、自分に必要な練習を考え、工夫しながら取り組むようになりました。周囲からは練習を怠っているように見えたこともあったと思いますが、自分なりに試行錯誤を重ね、結果で示そうと考え、徐々にベストタイムを更新できるようになりました。また、2年次と3年次には日本学生選手権に出場し、リレーでは先輩方や同期、後輩に支えられながら、2年連続でB決勝を経験することができました。そして迎えたラストイヤー、私は副将を務めさせていただきました。これまで仲間に支えられてきたからこそ、最後は自分が結果でチームを引っ張り、背中で示せる副将になりたいと考えました。最後の日本学生選手権では、初日に大幅なベスト更新を果たし、副将として、少しはチームに貢献できたのではないかと思っています。しかし、2日目以降は思うような結果を残せず、後輩たちをB決勝に導くことができませんでした。あと一歩だったからこそ、「自分がもう少し速く泳げていれば」という思いがあり、今でも悔しさと後悔が残っています。

その一方で、この4年間を通して水泳から学んだことは多く、仲間とともに楽しく、幸せな時間を過ごすこともできました。嬉しかったことも、悔しかったことも、苦しかったことも、そのすべてが関西学院大学水上競技部競泳パートで過ごしたからこそ得られた、かけがえのない経験です。この環境で4年間競技に打ち込めたことを、心から幸せに思います。本当にありがとうございました。そして、18年間という、これまでの人生の大半を占める競泳人生を、当たり前のように支え続けてくれた両親には、感謝してもしきれません。大学進学後も、わざわざ神奈川から関西まで足を運び、応援してくれたことを本当に嬉しく思っています。18年間、何不自由なく競泳に打ち込むことができたのは、間違いなく両親のおかげです。本当にありがとう。

最後になりましたが、関西学院大学体育会水上競技部の活動を支え、応援してくださったOB・OGの皆様、監督、コーチ、トレーナーの方々、そして関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。4年間、本当にありがとうございました。今後の関西学院大学体育会水上競技部競泳パートのさらなるご活躍を、心よりお祈り申し上げます。

## 4 年間を振り返って

丸山　碧斗

この 4 年間を振り返ると、私の人生の中で最も充実し、多くのことを学んだ期間であったと感じます。4 年前、関西学院大学に進学することを決断した自分、そしてその決断を快く受け入れ、支えてくれた両親や上木監督には、感謝の気持ちでいっぱいです。

KGUST での競技生活は、良くも悪くもすべて自分次第でした。努力を怠り、成長の機会を逃すことは簡単です。しかし、自ら考え、行動し、さまざまな方々の力を借りながら、自分の可能性を広げていくこともできます。指導者が常にそばにいるわけではない環境だからこそ、自分で考え、周囲を頼り、試行錯誤を繰り返すことの大切さを学びました。このような環境で 4 年間、水泳と本気で向き合えたことを心から良かったと思います。

競技面では、思い描いていたような結果をすべて残せたわけではありません。それでも、日本学生選手権で B 決勝に進出できたこと、そして関学記録を樹立できたことは、自分にとって大きな財産です。もちろん、これらの結果も決して自分一人の力で成し遂げられたものではありません。日々の練習をともにした仲間、支えてくださった先輩や後輩、さまざまな助言をくださった方々、そしてどんなときも応援してくれた家族の存在があったからこそ、たどり着くことができた結果だと思います。

最後になりますが、ここまで素晴らしい環境で大学生活を過ごすことができたのは、日頃より KGUST を支援してくださっている OB・OG の皆様、並びに関係者の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。そして水泳人生を通して関わってくださった全ての方々、本当にありがとうございました。

4 年間の部活動を振り返って

村田　李々冬

「ジャパンオープンに出場する」

これは、高校を卒業し、大学で競技を続けるにあたって、水泳人生 16 年間の集大成として掲げた目標です。

私は中学校を卒業後、本気で水泳に取り組むために豊川高校へ進学しました。高校生活では、慣れない環境、自分が一番になれない悔しさ、周囲との意識の違いなど、水泳を続けていなければ経験できなかったことをたくさん経験しました。

当時の私は、練習には本気で取り組み、速くなるために必要だと思うことには妥協していなかったと断言できます。しかし、高校 3 年間で思い描いていた結果を残すことはできませんでした。身体は 100%使い切った。それなのに、なぜ結果がついてこなかったのか。

今振り返ると、私は身体を使うことには全力でも、頭を使って水泳に取り組めていなかったのだと思います。周囲には、日常生活の中でも常に水泳のことを考え、自分の課題と向き合っている選手がいました。そんな姿を見て、すごいと思う一方で、自分にはそこまでできないと、どこかで諦めていました。当時は、それが逃げていることにすら気づいていませんでした。

この経験から学んだのは、本気で努力するということは、ただがむしゃらに頑張ることではないということです。自分がどうなりたいのか、そのために何が必要なのかを考え、目標から逆算して行動することが大切なのだと気づきました。

このことに気づいたのは、大学での競技生活も終わりに近づいた頃でした。高校で出し切ったという感覚があった私は、大学でも思うように結果が出ず、何度も伸び悩みました。そこで変わったのが、練習への向き合い方です。

私は負けず嫌いな性格で、特にパーツ練習では、自分の得意な練習に力を注ぎ、一本一本の出力を高めることにこだわっていました。しかし、練習でどれだけ高い出力を出せても、それが必ずしも試合の結果につながるわけではないことに気づきました。個々の動作を磨くだけでなく、それらを実際のレースの中でどう生かすかまで考える必要があったのです。

練習で頑張ること自体が目的になっていないか。その練習は試合で結果を出すことにつながっているのか。そう考えるようになってからは、目の前の一本に満足するのではなく、レース全体を意識し、それぞれの練習を試合で使える力につなげることを大切にしました。努力の方向性を見直し、少しずつ自分自身と向き合えるようになった結果、引退直前にはジャパンオープンの標準記録を狙えるところまで成長す

ることができました。

最終的に、ジャパンオープンへの出場という目標を達成することはできませんでした。それでも、引退した今、目標を達成できなかったこと以上に、ここまで自分を成長させられたことに満足しています。

そして、今になって自分自身に問いかけることがあります。私は、本当にジャパンオープンに出場したかったのだろうか。目標を掲げ、努力を重ねてきたことは事実です。しかし、振り返ると、目標を達成したいという思いが、自分の行動や生活を変えるほどのものだったのか、自信を持って答えることができません。

これまでの私は、何かに取り組んでも、ある程度の結果が出れば満足してしまうことがありました。100点を目指しているつもりでも、気づけば80点で納得してしまう。今回の水泳人生も、そうだったのかもしれません。

後悔はありません。あのときの自分がいたから、今の自分があります。ただ、悔しかったことや悩んだことを、一時の感情で終わらせたくはありません。そこから何を学び、どう生かすのか。これからは本気でやりたいと思えるものを見つけ、自分自身が納得できるまで挑戦し続けたいと思います。

将来の自分がこの文章を読み返したとき、「あの4年間があったから、今の自分がある」と思えるように。昨日の自分より今日の自分が少しでも成長できるよう、これからも精進していきます。

4 年間の振り返り

森谷郁海

この 4 年間は水泳人生史上、最も楽しく、最も苦しいものでした。ベストを連発できた時期もあれば、全くタイムが出ない時期もありました。自分自身のパフォーマンスは常に不安定で、モチベーションの波も人より大きかったと思います。

しかし、4 年間を通して、唯一変わらなかったと感じることがあります。それは、「人の良さ」です。決して全学年、全員の仲が良いというわけではありませんでしたが、それでも私はどんなに結果が出なくても、あのプールに行けば、いつもの仲間たちに会える。そんな気持ちを抱いて、4 年間、プールまでのあの絶妙に長い階段を降りることができたのだと感じています。

また、大学水泳での思い出を書き出すとキリがないので割愛させていただきますが、ただひたすらに、この関学水泳部に携わってくださっている方たちに感謝しています。特に個人的な話でいえば、トレーナーの方々にはすごくお世話になりました。私の為だけにわざわざ来てくださっていた大西さんや、科学的な視点からトレーニングメニューを作成してくださった高山さん、もう辞められてしまいましたが、陸上だけでなく、泳ぎのことまで相談に乗ってくださった石部さん、そして関学水泳部の重鎮、島さんと 4 人のトレーナー実習生のみなさん。本当にありがとうございました。そしてお世話になりました。

また、年々凄みを増す後輩たちの活躍もお祈りしています。きっと、そう遠くない未来に関西制覇ぐらいはしてくれているでしょう。

## 4 年間を振り返って

荒木　優吾

水球部での 4 年間を振り返ったとき、迷い続けた 4 年間だったように思います。

大学入学時、何か新しいことに挑みたいと考えていた私にとって、候補の一つが水球でした。今まで経験したことがなかった球技とチームスポーツであることに加え、陸上で乳酸に耐え続けた日々が少し役に立つかもしれないという軽い気持ちでプールに赴きました。そのまま体験に来ていた同期とともに入部を決め、再び乳酸に耐え続ける日々が始まりました。津田の入部で勢いづくチームの熱気を肌で感じ、大学始めの先輩が活躍する姿に憧れながら同期と一緒に足を巻き続けました。同期と切磋琢磨し、津田を筆頭に様々な人にしごかれる日々は体力的に辛かったものの、本当に楽しく、熱い日々でした。

2 年生になり、後輩が入部し、チームが強くなっていく中、あと一歩でインカレに届きませんでした。その時に自分はベンチの外側にいました。悔しさを分かち合える立場にすら立てない己の無力さを痛感し、「お世話になった人たちのために、もっと強くなりたい」と強く思いました。

3 年時、強くなりたいという想いとは裏腹に、チームが本格的に強くなってくることで練習についていくことすら難しくなりました。大学始めの同期が南米へマテ茶を汲みに行ってしまい、身近で競い合える存在が減ったこともあり、モチベーションの維持や自分と目標との乖離に苦しむ辛い時期でした。そんな時、私を水球に繋ぎ止めてくれたのは、この競技を通して得た「人との縁」です。まだ自分に期待してくれている人がいる。私の数少ない得点や小さな成長を共に喜んでくれ、頼ってくれる人がいる。水球をしていなければ出会えなかった人たちとの縁があったからこそ、なんとか乗り越えることができました。

また、この頃から主務も任せていただきました。おかげでチームにとって少しは役に立てたのかなと思っています。立場ならではの大変さはありましたが、主務だからこそ築けた繋がりや学べたことが数多くあり、この役職を引き受けて本当に良かったと感じています。何より、主将とともに歩めるのが嬉しかったです。

4 年時、迷いながらも、最後まで水球と向き合い続けることができました。結局のところ、私は憧れていた先輩のようにプレーで華々しく活躍することはできず、当初思い描いていた目標とは遠い場所で終わってしまったかもしれません。それでも、迷いながらも自分にできることをやり続けて得た、あの時の 1 点が、ワンプレーが、褒めてもらった一言が、自分の中に鮮明に焼き付いています。それだけでも水球をしていてよかったと心から思うことができました。そして、水球を通じて得た縁は、私にとって何よりの財産です。決して順風満帆な 4 年間ではありませんでしたが、関わってくださったすべての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

最後になりますが、この 4 年間を支えてくださった監督やコーチ、OB の皆さまに心から感謝申し上げます。今後とも、水上競技部にご支援よろしくお願い致します。

## 4 年間を振り返って

石田　明日花

水上競技部水球パートでの 4 年間を振り返ると、本当に多くのことを学び、人としても成長することができたと感じています。

私は高校時代、アメリカンフットボール部のマネージャーをしていました。大学では違う競技を経験してみたいと思っていたところ、同期の鈴木に誘われ、水球という未知の世界に足を踏み入れました。初めて見学に訪れた際、先輩方が温かく迎え入れてくださり、楽しそうに活動する姿を見て、この部活で頑張りたいと思ったことを覚えています。

1・2 回生の頃は、高校時代に培った経験を大学でも発揮したいという思いが強く、先輩方から水球について教えていただきながら、自分に何ができるのかを常に考えていました。そんな中、私の提案にも真摯に耳を傾け、前向きに取り入れてくださった先輩方には、本当に感謝しています。自分の考えを発信し、行動に移すことができたのは、先輩方がそのような環境をつくってくださったからこそだと思います。

3・4 回生になると、自分の意見だけでなく、後輩の意見も取り入れながらチームの方向性を決めていくことの難しさを感じるようになりました。マネージャーの人数が増え、後輩も多くなる中で、自分の力不足を痛感する場面も多くありました。選手や後輩に対して、先輩として十分な姿を見せられなかったと感じることもあり、悔しさや申し訳なさが残っています。それでも、そんな私を信頼してくれた同期や、慕ってくれた後輩には感謝の気持ちでいっぱいです。周囲に支えられながら最後までやり遂げることができたことは、私にとって大きな財産です。

私が 1 回生だった頃の関学水球と今とでは、同じ部活とは思えないほど、さまざまな変化がありました。その変化の中で、悩み、試行錯誤しながらも、多くの経験をさせていただきました。振り返れば、楽しいことばかりではありませんでしたが、だからこそ得られた学びや、かけがえのない仲間との出会いがあったと思います。この 4 年間で経験したことを、これからの人生にも生かしていきたいです。

最後になりますが、これまで支えてくださった監督・コーチの皆様をはじめ、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。そして、4 年間をともに過ごしてくれた同期、後輩のみんなにも、この場を借りて感謝を伝えたいです。本当にありがとうございました。

## 4 年間を振り返って

鈴木　創太

関学水球での 4 年間を振り返り、このチームの一員であれたことを心から誇りに思います。

あっという間に過ぎ去った 4 年間でした。入部当初は廃部の危機にすら瀕していたチームが、12 年ぶりのインカレ出場を果たし、さらには 28 年ぶりの関西制覇を成し遂げるまでに成長していく。そんな関学水球の怒涛の変革期を当事者として駆け抜けたことは、何ものにも代えがたい貴重な経験です。

水球という競技に出会い、素晴らしい仲間や環境に恵まれたからこそ、「もっと上手くなりたい」「チームに貢献したい」と心から思い続けることができました。

私にとって、この水球部での活動はまさに「出会いと感謝」の 4 年間でした。

体験練習に足を運んだあの日から引退を迎えるまで、本当に数多くの出会いがありました。かけがえのない同期をはじめ、先輩方や後輩たち、監督陣や OB・OG の皆様、温かく見守ってくださった保護者の皆様、切磋琢磨した他大学のライバルたち、そして留学先のアルゼンチンで共にボールを追った GEBA の仲間たち。いただいた多くのご縁には、感謝の言葉しかありません。

そして、日々の活動の中にも感謝すべきことが溢れていました。ありのままの自分でいさせてくれた仲間たち、いつでも練習ができるプール、日頃からタイム計測や審判を務めてくれたマネージャー、試合会場まで駆けつけてくださった保護者の方々、そしてチームを支えてくださる監督陣や OB・OG の皆様。数え上げればキリがありません。「当たり前」ではない恵まれた環境を当たり前の日常として享受できたのは、他でもない関学水球だったからこそだと強く実感しています。

ここで得た経験やつながりは、私にとって一生の宝物です。泥臭くやり抜いたこの 4 年間の日々が確固たる自信となり、これからの人生における新たな挑戦を支えてくれると信じています。

最後になりますが、これまで水上競技部水球パートを支えてくださったすべての関係者の皆様に、心より深く御礼申し上げます。4 年間、本当にありがとうございました。

4 年間を振り返って

津田　風音

入部したきっかけは昔から関学に興味があったのも一つですが、決め手は高校生時に先輩方の試合を見たことでした。その当時ですでに約 8 年水球を続けていましたが、あれほど楽しそうに水球をしているチームは見たことがありませんでした。きっとお互いに尊重していて思いやりに溢れたチームなのだろうと感じ、先輩方の輪に入りたくて入部を決めました。入部が決まり、先輩方と同じチームになれたことがとても嬉しかったのを覚えています。そんな中で、一番印象に残っている試合があります。それは 2 年生時の関西学生選手権決勝リーグ龍谷戦です。兄との最後の対戦だったのもありますが、入った時には 2 部だったチームとしての軌跡と成長を感じたジャイアントキリングでした。人生史上トップクラスに嬉しかった出来事の一つです。先輩方には本当に感謝しています。そして、それは同期、後輩、監督コーチ、OBOG の方々にも同様に感じております。このようなチームを繋いで残してくださった先輩方、本職や家族で忙しいはずなのに練習や試合に来てくださる監督コーチ、自分を理解して助けてくれる同期、関学水球部に魅力を感じて入部してくれた後輩たち、何か一つでも欠けたら今の自分はないと思います。最後にはなりますが、この 4 年間、関西学院大学水上競技部水球パートとして活動させていただき、ありがとうございました。今後はこの経験を元に立派な大人になって参ります。4 年間本当にありがとうございました。

4 年間を振り返って

宮田　夢大

水球部での 4 年間を振り返った時に、私が学んだことは「責任ある自由」です。高 3 までは競泳一筋、東北トップレベルの厳しい環境で練習に打ち込んでいました。入学してすぐに水球部の見学に行き、その日には入部を決断しました。大学での水球部の活動は高校までの部活動とは 180 度異なり、学生主体でやっているため「自主・自律」の精神が求められます。高校までの縛りのある環境から打って変わり、ある程度自由にやっていい大学生活なので、自分の選択・行動に責任を持ち、自主性重視の中でどう取り組むかについて考えることが多かったです。

楽しそうな雰囲気を感じて入部をしましたが、4 年間を通して「辞めたい」と思ったことは幾度とあり、4 回生になってもその思いが片隅にありました。大学から水球を始めたため、1・2 回の時はほとんど試合に出られず、3 回時には交通事故で左手首を骨折しベンチメンバーに入れず、4 回時は教育実習と教員採用試験でとても忙しく、春先からまともに部活にも参加できませんでした。

特に 3 回の大怪我以降は将来のことや、私生活のことなど悩み事が増え、水球に対してモチベーションが上がらず、向き合い方が分からなくなりました。私はメンタルが強いことが持ち味でしたが、周囲の批判や評価など厳しい意見を常々言われ、気持ちが途中で折れそうになりました。しかし、ここまで辞めずに 4 年間続けることが出来たのは、くだらない話から真面目な話ができる同期の男たちや技術指導以外も指導していただいた監督・コーチ陣のおかげです。時には価値観の違いや自分のわがままによって何度も同期と衝突することもありました。その中で私の意見を聞いてくれたり、一方で私にとって新しい気づきを与えさせてくれました。

私は 4 年間で水球の試合ではほとんどに貢献できませんでした。その中で監督さんからいただいた「最後まで責任を持ってやり切る」という言葉の下、プレーヤーとして試合に出なくても、初心者組のレベルアップのために、極めて限定的ではあるがスイムや巻き足指導、B チームの練習など、自分がチームで一番優れている能力を活かし、自分自身で存在価値を高められるように考えて行動しました。結果として、短期間のうちに初心者組の成長を見ることが出来て、「最後までやり切って良かった」と実感したと同時に「最高学年としてのけじめ」をつけることが出来たと勝手に思っています。

自分は競泳時代から毎年のように怪我を繰り返し、「もしあの時〇〇だったら～」とか、大学時代の水球においても今でもふと思い返すことがあります。スポーツの世界において「もしも」という言葉は禁句であり、過去を後悔したところで過ぎた時間は戻りません。しかし、このような経験も「細部まで徹底した自己管理」や「自分の過去に捕らわれず生きる」とはどういうことかを改めて考えるよい時間だったと思っています。

この 4 年間は決して順風満帆ではありませんでしたが、与えられた「自由」の中で自分を律し、仲間と同じ目標に向かって共に切磋琢磨した日々は、自分のこれからの人生において大きな財産です。

最後に、これまで支えてくださった監督、コーチ、各種関係者の皆さまに心から感謝申し上げます。4 年間ありがとうございました。

## 2.部員名鑑

現役部員の自己紹介です。各々の性格が現われていると思います。
お楽しみください。

| |
|---|
| ① 名前<br>② 生年月日<br>③ 学部・学年<br>④ 出身校・出身スイミング<br>⑤ 競泳：専門種目、長水路のベストタイム<br>　水球：ポジション<br>⑥ 一言 |

【競泳パート】

①景山一華
②2005 年 3 月 27 日
③商学部・4 年
④丸亀高等学校
⑤マネージャー
⑥とても貴重な経験をさせていただきました。
ありがとうございました。

①滝澤優菜
②2004 年 9 月 7 日
③教育学部・4 年
④関西学院高等部
⑤マネージャー
⑥4 年間、このチームで過ごす事ができて幸せでした。ありがとうございました

①津田悠生
②2004 年 12 月 20 日
③人間福祉学部・4 年
④淡路三原高校・NSI 南あわじ
⑤100m 自由形　52.87
　200m 自由形　1.55.40
⑥最高に楽しかったです。ありがとうございました。

①鉄川舞侑
②2004 年 8 月 8 日
③人間福祉学部・4 年
④国際高校
⑤マネージャー
⑥KGUST のみんなと過ごした 4 年間は宝物です。
ありがとうございました。

①中谷志優
②2004 年 10 月 18 日
③社会学部・4 年
④桐光学園高等学校・サギヌマ SC 鷺沼
⑤50m 自由形 23.15
100m 自由形 50.88
⑥仲間に恵まれ、充実した 4 年間でした。ありがとうございました。

①丸山碧斗
②2004 年 7 月 30 日
③法学部・4 年
④桃山学院高等学校・NSI Taiken
⑤100m 平泳ぎ 1.03.81
⑥何一つ思い残すことなくやり切ることができました。ありがとうございました。

①村田李々冬
②2004 年 12 月 15 日
③商学部・ 4 年
④豊川高校・奄美 SS
⑤100m 背泳ぎ 58.15
200m 背泳ぎ 2.06.91
⑥最高のチームです。
ありがとうございました。

①森谷郁海
②2005 年 1 月 14 日
③国際部・4 年
④洛南高等学校・NSI マナティ
⑤200m 平泳ぎ 2.16.06
⑥4 年間お世話になりました。

①安藤逢凉
②2006 年 1 月 25 日
③社会学部・3 年
④桃山学院高等学校
⑤マネージャー
⑥タフに取り組みます。

①石田拓也
②2005 年 7 月 8 日
③工学部・3 年
④豊岡高校・NSI 豊岡
⑤200m 自由形 1.58.54
400m 自由形 4.10.95
⑥諦めずに最後まで泳ぎ切ります。

①出羽晃也
②2005 年 10 月 24 日
③社会学部・3 年
④三田学園高校・JSS 北神戸
⑤200m 自由形 1.51.20
400m 自由形 3.56.59
⑥行動で示せる人間になります

①太田結衣
②2006 年 1 月 10 日
③教育学部・3 年
④和歌山県立向陽高校・アドヴァンス岩出
⑤50m 自由形 29.63
100m 自由形 1:04.47
⑥ベストを更新します。

①齊藤瑛
②2005 年 10 月 20 日
③国際部・3 年
④須磨学園高等学校・イトマン西神戸
⑤200m個人メドレー 2.07.06
　400m 個人メドレー 4.28.76
⑥気を抜かず、参考になるような選手になります。

①坂口ひなた
②2006 年 2 月 24 日
③商学部・3 年
④福岡県立八幡高等学校
⑤マネージャー
⑥周りを元気付けられるマネージャーになります。

①左脇弘大
②2005 年 5 月 18 日
③商学部・3 年
④報徳学園高校・JSS 北神戸
⑤100m 自由形　51.57
　200m 個人メドレー　2.05.59
⑥集大成頑張ります。

①髙原桜唯
②2006 年 3 月 14 日
③社会学部・3 年
④福岡中央高校・イトマン長住
⑤400m 自由形　4.26.93
　400m 個人メドレー　5.04.74
⑥周りに良い影響を与えられる選手になります。

①田中廉汰朗
②2006 年 1 月 8 日
③法学部・法律学科
④桃山学院高等学校・イトマン滝谷
⑤100m バタフライ　54.56
　200m バタフライ　2.01.18
⑥燃え尽きます。

①前原百花
②2005 年 11 月 22 日
③法学部・3 年
④広島市立基町高等学校
⑤マネージャー
⑥変化に気が付き、寄り添うことのできるマネージャーになります。

①宮河夏澄
②2005 年 7 月 5 日
③商学部・3 年
④関西学院高等部
⑤マネージャー
⑥人の倍仕事をします。

①伊崎凛太郎
②2007 年 1 月 8 日
③人間福祉学部・2 年
④大阪府立高槻北高校・サンケイ ST
⑤50m 自由形 23.51
　100m 自由形 51.82
⑥全力で戦います。

①江夏遼
②2006 年 5 月 10 日
③商学部・2 年
④桃山学院高等学校・JSS エビス
⑤1500m 自由形　16.15.55
⑥常に目的を持ち、取り組みます。

①鮫島羚杏
②2007 年 4 月 1 日
③教育学部・2 年
④吉祥女子高等学校
⑤マネージャー
⑥選手に寄り添い、全力でサポートします。

①田中秀路
②2006 年 12 月 19 日
③法学部・2 年
④関西学院高等部・枚方スイミングスクール香里
⑤200m バタフライ　2.01.78
　200m 背泳ぎ　2.03.82
⑥成長し続けます。

①辻翔太
②2006 年 9 月 17 日
③社会学部・2 年
④関西学院高等部・枚方スイミングスクール香里
⑤100m バタフライ　55.96
⑥生まれ変わります。

①鶴田健介
②2006 年 12 月 31 日
③国際学部・2 年
④尼崎市立尼崎高等学校
⑤100m バタフライ　56.00
　200m バタフライ　2.02.54
⑥最後まで諦めずに頑張ります。

①馬場匠汰
②2006 年 5 月 13 日
③法学部・2 年
④桃山学院高校・JSS 東花園スイミングスクール
⑤100m 平泳ぎ　1.03.41
　200m 平泳ぎ　2.16.41
⑥綺麗な泳ぎを身につけます。

①原田莉沙
②2006 年 7 月 10 日
③商学部・2 年
④星陵高等学校
⑤マネージャー
⑥気配りを忘れず頑張ります。

①福本莉子
②2006 年 9 月 12 日
③社会学部・2 年
④帝塚山学院高等学校
⑤マネージャー
⑥選手の皆さんがベストを 0.01 秒でも更新出来るよう、毎日全力でサポート頑張ります。

①藤井美緒
②2006 年 8 月 4 日
③社会学部・2 年
④帝塚山学院高等学校
⑤マネージャー
⑥初心を忘れず精一杯サポートします。

①八坂康生
②2006 年 4 月 22 日
③社会学部・2 年
④桃山学院高等学校・JSS はびきの
⑤100m バタフライ　55.20
⑥気持ちを一新して頑張ります。

①山本空
②2006 年 4 月 16 日
③商学部・2 年
④関西大学北陽高等学校・みなとセントラルスイミングスクール
⑤50m 背泳ぎ 25.59
　100m 背泳ぎ 56.44
⑥苦手なことを無くしていきます。

①伊東克真
②2007 年 7 月 24 日
③法学部・1 年
④桃山学院高等学校・高槻スイミングスクール
⑤200m 自由形　1.52.22
　200m バタフライ　2.00.18
⑥応援される選手になります。

①植松瑞季
②2007 年 10 月 10 日
③法学部・1 年
④城ノ内中等教育学校
⑤マネージャー
⑥安心感のあるマネージャーになります。

①大西杏奈
②2007 年 7 月 11 日
③商学部・1 年
④金城学院高等学校
⑤マネージャー
⑥選手が泳ぎに集中できる環境作りに励みます。

①木下倫太郎
②2008 年 03 月 21 日
③法学部・1 年
④龍野高等学校・サンスイミングスクール網干
⑤400m 個人メドレー　4.30.86
⑥応援される選手になります。

①須賀美月
②2007 年 8 月 29 日
③人間福祉学部・1 年
④三木高等学校
⑤マネージャー
⑥選手が頼りやすいマネージャーになります。

①菅原凛夏
②2007 年 8 月 23 日
③国際学部・1 年
④神戸野田高等学校・ルネサンス神戸
⑤100m バタフライ　1.01.63
　200m バタフライ　2.13.01
⑥自分に負けない選手になります。

①髙森大賀
②2007 年 6 月 23 日
③総合政策学部・1 年
④近畿大学附属高等学校・枚方スイミングスクール星田
⑤200m 平泳ぎ　2.18.16
　100m 平泳ぎ　1.04.96
⑥勝負強い選手になります。

①田中咲妃
②2007 年 8 月 16 日
③経済学部・1 年
④久留米信愛高等学校
⑤マネージャー
⑥正確に業務を遂行します。

①辻本真衣
②2007 年 12 月 25 日
③文学部・1 年
④アサンプション国際高等学校
⑤マネージャー
⑥成長し続けるマネージャーになります。

①津田琉生
②2008 年 2 月 14 日
③教育学部・1 年
④淡路三原高校・NSI 南あわじ
⑤100m背泳ぎ　58.04
　200m 背泳ぎ　2.03.45
⑥有名な選手になります

①永澤煌希
②2007 年 6 月 4 日
③教育学部・1 年
④洛南高等学校・サンスポーツ
⑤100m バタフライ　57.08
　200m バタフライ　2.04.68
⑥ベストを出し続けます。

①原直樹
②2008 年 1 月 21 日
③商学部・1 年
④関西学院高等部・イトマン西宮
⑤200m 個人メドレー　2.06.44
　400m 個人メドレー　4.32.79
⑥ベストを更新し続けます。

①廣畑真依
②2006 年 8 月 21 日
③社会学部・1 年
④桃山学院高等学校
⑤マネージャー
⑥信頼されるマネージャーになります。

①舟橋巧
②2007 年 4 月 28 日
③商学部・1 年
④四條畷学園高等学校・枚方スイミングスクール
⑤50m 自由形　22.93
　100m 自由形　49.88
⑥憧れられる選手になります。

①増田雄太
②2007 年 11 月 14 日
③法学部・1 年
④洛南高等学校・ACE
⑤50m 自由形　24.54
　50m バタフライ　25.78
⑥ベスト出し続けられる選手になります。

①元原楓翔
②2008 年 3 月 12 日
③教育学部・1 年
④関西学院高等部・高砂フィットネスクラブ
⑤50m 自由形　23.50
　100m 自由形　51.74
⑥競り勝てる選手になります。

①森田莉子
②2007 年 6 月 6 日
③社会学部・1 年
④関西学院高等部・NSI 姫路
⑤400m 自由形　4.28.69
　800m 自由形　9.16.84
⑥速く泳げるようになります。

①山本修斗
②2007 年 4 月 11 日
③社会学部・1 年
④桃山学院高等学校・枚方スイミングスクール
⑤200m 個人メドレー　2.04.85
⑥タフな選手になります。

【水球パート】

①荒木優吾
②2004 年 7 月 14 日
③文学部・4 年
④帝塚山学院泉ヶ丘高等学校
⑤ドライバー
⑥充実した 4 年間でした

①石田明日花
②2004 年 11 月 11 日
③法学部・4 年
④啓明学院高等学校
⑤マネージャー
⑥ありがとうございました。

①鈴木創太
②2004 年 9 月 24 日
③経済学部・4 年
④啓明学院高等学校
⑤フローター
⑥今年の抱負は脱「魅せ筋」

①津田風音
②2004 年 7 月 26 日
③経済学部・4 年
④追手門学院高等学校
⑤フローターバック・右サイド
⑥いつもありがとうございます。全力で泳ぎますので応援よろしくお願いいたします！

①宮田夢大
②2004 年 4 月 26 日
③文学部・4 年
④東北学院高等学校
⑤右サイド
⑥水泳は続けます！

①浅田峻平
②2005 年 5 月 25 日
③経済学部・3 年
④啓明学院高等学校
⑤キーパー
⑥楽しみます！

①井上恵輔
②2005 年 8 月 7 日
③経済学部・3 年
④京都府立鳥羽高等学校・京都踏水会
⑤右サイド
⑥パンより米

①神戸哉人
②2006 年 2 月 23 日
③社会学部・3 年
④名古屋高等学校
⑤左サイド
⑥ラスト一年頑張ります！！

①吉川大地
②2005 年 10 月 3 日
③商学部・3 年
④名古屋高等学校
⑤フローターバック
⑥ラストイヤー頑張ります。

①友久一輝
②2005 年 8 月 9 日
③文学部・3 年
④私立大谷高等学校
⑤フローター
⑥ラスト 1 年やり切ります

①深井浩大
②2006 年 2 月 22 日
③工学部・3 年
④兵庫県立尼崎北高等学校
⑤右サイド
⑥チームのために全力を尽くします！

①福山日南乃
②2006 年 2 月 6 日
③文学部・3 年
④兵庫県立夢野台高等学校
⑤マネージャー
⑥よろしくお願いします。

①藤分淳伸
②2005 年 8 月 15 日
③商学部・3 年
④啓明学院高等学校
⑤左サイド
⑥関学水球から関西水球を盛り上げていきます！
よろしくお願いします！

①秋田凜太
②2006 年 7 月 11 日
③教育学部・2 年
④大阪府立箕面高等学校
⑤ゴールキーパー
⑥明るく頑張ってます

①安部隆之介
②2006 年 10 月 25 日
③法学部・2 年
④関西学院高等部
⑤フローター
⑥頑張ります

①鵜飼まりあ
②2006 年 5 月 7 日
③社会学部・2 年
④大阪府立鳳高等学校
⑤マネージャー
⑥全力尽くします

①岡本宝生
②2006 年 7 月 2 日
③経済学部・2 年
④京都府立鳥羽高等学校
⑤センターバック
⑥よろしくお願いします。

①鍛治愛子
②2006 年 12 月 25 日
③人間福祉学部・2 年
④帝塚山学院高等学校
⑤マネージャー
⑥頑張ります

①北村幸大
②2006 年 6 月 2 日
③経済学部・2 年
④奈良学園登美ケ丘高校
⑤左サイド
⑥ポジションはキャッチャー

①古屋野舜士
②2005 年 8 月 2 日
③工学部・2 年
④広島学院高等学校・広島水球クラブ
⑤ゴールキーパー
⑥頑張ります。

①五十嵐壮太郎
②2007 年 7 月 5 日
③経済学部・1 年
④報徳学園高等学校
⑤　ドライバー
⑥コツコツ頑張ります

①浦田梓
②2008 年 1 月 2 日
③社会学部・1 年
④関西学院高等部
⑤マネージャー
⑥精一杯がんばります！

①田井中瞳子
②2007 年 4 月 30 日
③社会学部・1 年
④関西学院高等部
⑤マネージャー
⑥一生懸命がんばります！

①中谷颯汰
②2007 年 4 月 3 日
③文学部・1 年
④兵庫県立姫路南高等学校
⑤右サイドを目指して頑張ります！
⑥限界超えて頑張ります！

【飛込】
①嶋﨑菜乃
②2006 年 11 月 7 日
③社会学部・2 年
④土佐塾高等学校・高知スイミングクラブ
⑤飛込
⑥周りから尊敬されるような選手になります。

①長尾大樹
②2007 年 8 月 30 日
③経済学部・1 年
④山口県立西京高等学校
⑤左サイド
⑥がんばります！

①正木稟乃
②2007 年 9 月 2 日
③経済学部・1 年
④ルネサンス大阪高等学校
⑤マネージャー
⑥精一杯頑張ります

# Ⅳ.付録

## １.水上競技部会計報告

## 期間：2025 年 10 月 1 日～2026 年 9 月 30 日

(単位：円)

| 支出の部 | | 収入の部 | |
|---|---|---|---|
| 登録・エントリー代 | 2,047,900 | 前年度繰越金 | 375,277 |
| 遠征合宿費 | 6,433,460 | 部費収入 | 1,725,000 |
| 消耗品費 | 2,543,168 | 登録・エントリー代現役負担金収入 | 1,374,240 |
| 備品購入費 | 1,827,612 | その他現役負担金収入 | 8,816,080 |
| 施設利用料 | 666,341 | 大学援助金収入 | 2,271,710 |
| 旅費交通費 | 632,800 | 受取利息 | 2,626 |
| 通信費・運送費 | 119,422 | アルバイト収入 | 250,400 |
| 印刷製本費 | 49,197 | 寄付収入 | 702,900 |
| 保険料 | 86,020 | | |
| 雑費 | 560,544 | | |
| 翌年度繰越金 | 551,769 | | |
| 支出　計 | 15,518,233 | 収入　計 | 15,518,233 |

※消耗品費にはジャージやＴシャツ等の現役自己負担分が含まれます。

※大学援助金にはスポーツ活動支援募金の取崩しは含まれていません。

学校法人関西学院が管理しているスポーツ活動支援募金(水上競技部専用。弦泳会費等の溜まり分)の残高は、次年度以降に順次執行していく予定です。

## 2.歴代十傑表（2026 年 9 月現在）【男子】

●50m 自由形

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 森下　翔太 | 22“86 | R.3 | 関西学生 |
| 2. | 森　元秀 | 23”04 | H.25 | 日本学生 |
| 3. | 平松　聖隆 | 23"12 | H.31 | 関西学生 |
| 4. | 中谷　志優 | 23“15 | R.8 | 関西・中部対抗 |
| 5 | 久世　航大 | 23”16 | R.5 | 日本学生 |
| 6. | 原　嘉一 | 23”24 | H.29 | 関西学生 |
| 7. | 三原　慶悟 | 23”26 | R.5 | 兵庫県選手権 |
| 8. | 樋口　拓夢 | 23”27 | H.26 | 日本学生 |
| 9. | 崎久保　拓洋 | 23”32 | H.25 | 関西学生 |
| 10. | 桑本　貴隆 | 23”50 | H.21 | 関西学生 |

●100m 自由形

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 森下　翔太 | 49“93 | R.3 | 兵庫県選手権 |
| 2. | 平松　聖隆 | 49"96 | H.31 | 岡山県選手権 |
| 3. | 樋口　拓夢 | 50”66 | H.25 | 関西学生 |
| 4. | 中村　豊 | 50”73 | H.24 | 関西学生 |
| 5. | 中谷　志優 | 50“88 | R.8 | 日本学生 |
| 6. | 堀　敬貴 | 50”91 | R.4 | 関西学生 |
| 7. | 三原　慶悟 | 51“03 | R.5 | 兵庫県選手権 |
| 8. | 久世　航大 | 51“16 | R.5 | 日本学生 |
| 9. | 清水　歩空 | 51”36 | R.6 | 日本学生 |
| 10. | 崎久保　拓洋 | 51“37 | H.26 | 日本学生 |

●200m 自由形

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 森下 翔太 | 1’51”02 | H.31 | 関西学生 |
| 2. | 出羽　晃也 | 1’51”20 | R.8 | 日本学生 |
| 3. | 中村　豊 | 1’51”76 | H.24 | 関西学生 |
| 4. | 増田　達哉 | 1’51”93 | R.4 | 関西学生 CS |
| 5. | 長谷川　大輔 | 1’52”24 | H.28 | 日本学生 |
| 6. | 清水　歩空 | 1‘52“25 | R.6 | 日本学生 |
| 7. | 平松　聖隆 | 1’52”43 | H.31 | 岡山県選手権 |
| 8. | 田中　廉汰朗 | 1’52”70 | R.8 | 関西選手権 |
| 9. | 前家　空 | 1’52”77 | H.26 | 関西学生 |
| 10. | 西桶　正倫 | 1’52”84 | H.27 | 関西学生 |

●400m 自由形

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 森芳　慎平 | 3’55”67 | H.26 | ジャパンオープン |
| 2. | 出羽　晃也 | 3’56”59 | R.8 | 関西学生 CS |
| 3. | 長谷川　大輔 | 3’57”57 | H.28 | 日本学生 |
| 4. | 北山　拓人 | 3’58”01 | H.26 | 関西学生 |
| 5. | 佐野　武 | 3’58”29 | H.27 | 兵庫県長水路 |
| 6. | 伊東　克真 | 3‘59“27 | R.8 | 日本学生 |
| 7 | 増田　達哉 | 3’59”46 | R.4 | 兵庫県選手権 |
| 8. | 中村　豊 | 3’59”66 | H.21 | 関西学生 |
| 9 | 木下　倫太郎 | 4‘00“01 | R.8 | 関西学生 |
| １０ | 原　嘉一 | 4’00”10 | H.27 | 京都府選手権 |

●1500m 自由形

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 森芳　慎平 | 15’24”47 | H.26 | 日本学生 |
| 2. | 佐野　武 | 15’27”39 | H.27 | 関西学生 |
| 3. | 北山　拓人 | 15’44”38 | H.26 | 日本学生 |
| 4. | 長谷川　大輔 | 15’51”08 | H.26 | 関西プレインカレ |
| 5. | 原　嘉一 | 15’55”40 | H.26 | 関西プレインカレ |
| 6. | 中村　豊 | 16’07”44 | H.21 | 兵庫県選手権 |
| 7. | 岡村　翼 | 16’11”31 | H.29 | 神戸市民 |
| 8. | 山田　晃誠 | 16’12”54 | R.6 | 関西学生 |
| 9. | 加藤　拓也 | 16’19”82 | H.23 | 関西学生 |
| １０. | 大門　慶悟 | 16’21”55 | R.5 | 関西学生 |

●100m 平泳ぎ

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 平井　佑典 | 1 ’01”05 | R.4 | 関西学生 |
| 2. | 重塚　笙 | 1 ’02”16 | R.7 | 関西学生 CS |
| 3. | 和田　真哉 | 1 ’02”71 | H.27 | 関西学生 |
| 4. | 瀬角　健太 | 1 ’02”76 | H.27 | 日本学生 |
| 5. | 和佐田　勝久 | 1 ’02”87 | H.21 | 関西学生 |
| 6. | 武本　航志 | 1 ’03”12 | R.7 | 関西学生 |
| 7. | 大谷　洸 | 1 ’03”16 | H.31 | 関西学生 CS |
| 8. | 馬場　匠汰 | 1 ’03”41 | R.7 | 関西学生 CS |
| 9. | 舟橋　巧 | 1 ’03“47 | R.8 | 関西学生 |
| 10. | 出井　義也 | 1 ’03”64 | H.25 | 関西学生 CS |

●200m 平泳ぎ

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 重塚　笙 | 2'14"41 | R.7 | 関西学生 |
| 2. | 和佐田　勝久 | 2'14"45 | H.21 | 関西学生 |
| 3. | 森谷　郁海 | 2'16"05 | R.8 | 関西学生 |
| 4 | 平井　佑典 | 2'16"40 | R.4 | 関西学生 |
| 5 | 大谷　洸 | 2'16"49 | H.30 | 関西学生 CS |
| 6. | 馬場　匠汰 | 2'16"58 | R.7 | 関西学生 CS |
| 7. | 瀬角　健太 | 2'16"63 | H.28 | 日本選手権 |
| 8. | 平谷　源 | 2'18"01 | H.21 | 関西学生 |
| 9. | 武本　航志 | 2'18"29 | R.7 | 関西学生 |
| 10. | 田中　優一 | 2'18"33 | H.31 | 日本学生 |

●100m 背泳ぎ

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 塩川　裕也 | 55"77 | R.3 | 日本学生 |
| 2. | 高　大輔 | 56"31 | R.5 | 関西学生 |
| 3. | 山本　空 | 56"44 | R.8 | 関西学生 |
| 4. | 三坂　一真 | 56"48 | H.30 | 日本学生 |
| 5. | 立花　槙次郎 | 56"91 | H.25 | 日本学生 |
| 6. | 今別府　俊成 | 57"12 | H.21 | 関西学生 |
| 7. | 多田　匠吾 | 57"15 | H.21 | 関西学生 |
| 8. | 田中　秀路 | 57"16 | R.8 | 関西学生 |
| 9. | 佐多　直浩 | 57"18 | H.30 | 関西学生 |
| 10. | 福本　勝太 | 57"21 | R.3 | 関西学生春季室内 |

●200m 背泳ぎ

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 塩川　裕也 | 2'00"53 | R.3 | 日本学生 |
| 2. | 立花　槙次郎 | 2'01"17 | H.27 | 日本選手権 |
| 3. | 高　大輔 | 2'02"57 | R.5 | 関西学生 CS |
| 4. | 藤田　紘希 | 2'02"85 | R.3 | 日本学生 |
| 5. | 津田　琉生 | 2'03"87 | R.8 | 兵庫県選手権 |
| 6. | 多田　匠吾 | 2'03"89 | H.21 | 関西学生 |
| 7. | 田中　秀路 | 2'05"18 | R.7 | 関西学生 CS |
| 8. | 今別府　俊成 | 2'05"54 | H.24 | 関西学生 |
| 9. | 田島　初 | 2'05"87 | H.23 | 兵庫県長水路 |
| 10. | 三坂　一真 | 2'06"12 | H.31 | 日本選手権 |

●100m バタフライ

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 永井　悠介 | 53“87 | R.4 | 京都府選手権 |
| 2. | 竹下　祥平 | 53”98 | H.25 | 日本学生 |
| 3. | 好川　大雅 | 54”02 | R.4 | 関西学生 CS |
| 4. | 杉井　郁哉 | 54”16 | R.5 | 岡山県選手権 |
| 5. | 森下　翔太 | 54”28 | R.3 | 関西学生春季 |
| 6. | 河村　拓実 | 54”44 | H.21 | 日本学生 |
| 7. | 田中　廉汰朗 | 54”55 | R.8 | 関西学生 CS |
| 8. | 甲谷　直希 | 54”67 | H.30 | 関西学生 |
| 9. | 那須野　論 | 54”69 | H.21 | 日本選手権 |
| 10. | 植田　竜成 | 54”72 | R.4 | 兵庫県夏季公式 |

●200m バタフライ

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 永井　悠介 | 2’00“44 | R.4 | 京都府選手権 |
| 2. | 森芳　慎平 | 2’00”69 | H.26 | ジャパンオープン |
| 3. | 田中　一路 | 2’01”10 | R.6 | 関西学生 |
| 4. | 田中　廉汰朗 | 2’01”18 | R.8 | 関西学生 CS |
| 5. | 田中　秀路 | 2’01”78 | R.8 | 日本学生 |
| 6. | 河村　拓実 | 2’01”82 | H.21 | 日本選手権 |
| 7. | 那須野　論 | 2’02”30 | H.21 | 関西学生 |
| 8. | 鵜飼　夏也人 | 2’02”41 | H.26 | 日本学生 |
| 9. | 三辻　大四郎 | 2’02”45 | H.16 | 関西学生 |
| 10. | 岡村　翼 | 2’02”53 | H.30 | 関西学生 |

●200m 個人メドレー

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 出井　義也 | 2’03”56 | H.25 | 日本学生 |
| 2. | 田中　一路 | 2’03”59 | R.5 | 関西学生 CS |
| 3. | 原　嘉一 | 2’04”39 | H.29 | 日本学生 |
| 4. | 舟橋　巧 | 2’04“50 | R.8 | 関西・中部対抗 |
| 5. | 山本　修斗 | 2’05“14 | R.8 | 関西学生 |
| 6. | 山本　一貴 | 2’05”20 | H.27 | 関西学生 |
| 7. | 服部　季輝 | 2’05”52 | H.29 | 日本学生 |
| 8. | 大平　理登 | 2’05”54 | R.7 | 関西・中部対抗 |
| 9. | 左脇　弘大 | 2’05”59 | R.8 | 関西・中部対抗 |
| 10. | 前田　奨 | 2’05”68 | H.27 | 関西学生 |

●400m 個人メドレー

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 田中　一路 | 4 ’24”57 | R.6 | 関西学生 CS |
| 2. | 森芳　慎平 | 4 ’26”99 | H.25 | 大阪府選手権 |
| 3. | 鵜飼　夏也人 | 4 ’28”11 | H.28 | 日本学生 |
| 4. | 前田　奨 | 4 ’28”78 | H.27 | 日本学生 |
| 5. | 鵜飼　建吾 | 4 ’29”52 | H.21 | 関西学生 |
| 6. | 山本　一貴 | 4 ’29”78 | H.27 | 関西学生 |
| 7. | 齊藤　瑛 | 4 ’30”38 | R.8 | 関西・中部対抗 |
| 8. | 前家　空 | 4 ’30”93 | H.24 | 関西学生 |
| 9. | 木下　倫太郎 | 4 ’32”15 | R.8 | 関西学生 |
| １０. | 大谷　雄剛 | 4 ’32”65 | R.4 | 関西学生 CS |

●400m メドレーリレー

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 塩川裕也・平井佑典・好川大雅・森下翔太 | 3 ’40”48 | R.3 | 日本学生 |
| 2. | 塩川裕也・平井佑典・大川航輝・平松聖隆 | 3 ’42”27 | R.2 | 日本学生 |
| 3. | 高大輔・平井佑典・永井悠介・堀敬貴 | 3 ’42”47 | R.4 | 日本学生 |
| 4. | 高大輔・平井佑典・好川大雅・三原慶悟 | 3 ’43”09 | R.4 | 関西学生 CS |
| 5. | 三坂一真・大谷洸・大川航輝・平松聖隆 | 3 ’43”95 | H.31 | 関西学生 |
| 6. | 山本空・重塚笙・八坂康生・清水歩空 | 3 ’44”36 | R.7 | 関西学生 |
| 7. | 立花槙次郎・和田真哉・竹下祥平・樋口拓夢 | 3 ’44”74 | H.25 | 日本学生 |
| 8. | 立花槙次郎・瀬角健太・橘知毅・齊藤大己 | 3 ’44”86 | H.28 | 日本学生 |
| 9. | 立花槙次郎・和田真哉・甲谷直希・齊藤大己 | 3 ’44”87 | H.27 | 関西学生 |
| １０. | 高大輔・重塚笙・杉井郁哉・久世航大 | 3 ’44”87 | R.5 | 日本学生 |

●400m フリーリレー

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 三原慶悟・勝見駿佑・久世航大・森下翔太 | 3 ’22”82 | R.3 | 関西学生 |
| 2. | 平松聖隆・佐多直浩・寺田弘剛・森下翔太 | 3 ’23”16 | H.31 | 日本学生 |
| 3. | 平松聖隆・佐多直浩・三原慶悟・森下翔太 | 3 ’23”36 | R.2 | 日本学生 |
| 4. | 清水歩空・堀敬貴・三原慶悟・久世航大 | 3 ’24”33 | R.4 | 関西学生 |
| 5. | 西桶正倫・崎久保拓洋・樋口拓夢・森元秀 | 3 ’24”35 | H.26 | 日本学生 |
| 6. | 平松聖隆・三坂一真・森下翔太・寺田弘剛 | 3 ’24”57 | H.31 | 関西学生 CS |
| 7. | 清水歩空・中谷志優・丸山碧斗・久世航大 | 3 ’24”65 | R.6 | 日本学生 |
| 8. | 樋口拓夢・文野知弥・崎久保拓洋・中村豊 | 3 ’24”74 | H.24 | 日本学生 |
| 9. | 森元秀・西桶正倫・崎久保拓洋・樋口拓夢 | 3 ’24”75 | H.26 | 関西学生 |
| １０. | 崎久保拓洋・齊藤大己・山本一貴・西桶正倫 | 3 ’24”80 | H.27 | 関西学生 |

●800m フリーリレー

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 清水歩空・出羽晃也・田中一路・丸山碧斗 | 7’30”46 | R.6 | 関西学生 CS |
| 1. | 田中廉汰朗・伊東克真・山本修斗・出羽晃也 | 7’30”46 | R.8 | 日本学生 |
| 3. | 増田達哉・三原慶悟・森下翔太・高大輔 | 7’30”90 | R.3 | 関西学生 |
| 4. | 増田達哉・清水歩空・堀敬貴・高大輔 | 7’31”02 | R.4 | 日本学生 |
| 5. | 出羽晃也・伊東克真・山本修斗・田中廉汰朗 | 7’31”07 | R.8 | 日本学生 |
| 6. | 森下翔太・平松聖隆・冨田圭人・寺田弘剛 | 7’31”23 | H.31 | 関西学生 |
| 7. | 増田達哉・清水歩空・三原慶悟・高大輔 | 7’31”77 | R.4 | 関西学生 |
| 8. | 森下翔太・平松聖隆・小林薫平・寺田弘剛 | 7’31”92 | H.31 | 関西学生 CS |
| 9. | 田中廉汰朗・伊東克真・山本修斗・出羽晃也 | 7’31”95 | R.8 | 関西学生 |
| １０. | 出羽晃也・田中秀路・中谷志優・清水歩空 | 7’32”11 | R.7 | 日本学生 |

【女子】

●50m 自由形

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 遠藤　奈々 | 26”25 | H.23 | 日本学生 |
| 2. | 山本　麻利 | 26”28 | H.24 | 関西学生 |
| 3. | 小林　真衣 | 26”50 | H.19 | 日本学生 |
| 4. | 天野　百望 | 26”56 | R.3 | 関西学生 CS |
| 5. | 平原　雪子 | 27”08 | H.23 | 神戸市民 |
| 6. | 坂本　奈緒子 | 27”45 | H.13 | 関西学生 |
| 7. | 菅原　凛夏 | 27”71 | R.8 | 関西学生 |
| 8. | 丑本　加子 | 27”88 | H.27 | 日本学生 |
| 9. | 濱田　莉子 | 27“95 | R.4 | 大阪府選 |
| １０. | 竹林　理子 | 27”96 | H.30 | 京都府選 |

●100m 自由形

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 山本　麻利 | 57”46 | H.24 | 関西学生 |
| 2. | 小林　真衣 | 57”83 | H.19 | 日本学生 |
| 3. | 天野　百望 | 57”91 | R.4 | 日本学生 |
| 4. | 遠藤　奈々 | 58”23 | H.23 | 日本学生 |
| 5. | 平原　雪子 | 58”82 | H.22 | 神戸市民 |
| 6. | 石垣　友美 | 59”67 | H.15 | 関西学生 |
| 7. | 木村　友紀 | 59”97 | H.23 | 神戸市民 |
| 8. | 山本　紗希 | 1’00”05 | H.30 | 日本学生 |
| 9 | 小林　広果 | 1’00”20 | H.22 | 兵庫学生 |
| １０. | 柴崎　愛子 | 1’00”44 | H.19 | コナミオープン |

●200m 自由形

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 柴崎　愛子 | 2’06”10 | H.19 | コナミオープン |
| 2. | 石垣　友美 | 2’06”12 | H.14 | 日本選手権 |
| 3. | 竹林　理子 | 2’06”26 | H.30 | 関西学生 |
| 4. | 坂上　智美 | 2’06”67 | H.19 | 日本学生 |
| 5. | 山本　麻利 | 2’06”87 | H.24 | 関西学生 |
| 6. | 木村　友紀 | 2’07”62 | H.21 | 日本学生 |
| 7. | 笘井　柚伽 | 2’08”96 | H.23 | 神戸市民 |
| 8. | 小林　広果 | 2’08”99 | H.23 | 神戸市民 |
| 9. | 濵田　莉子 | 2’09”16 | R.6 | 関西学生 |
| １０. | 長井　もも香 | 2’09”22 | H.29 | 関西プレインカレ |

●400m 自由形

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 柴崎　愛子 | 4’20”02 | H.18 | 日本選手権 |
| 2. | 石垣　友美 | 4’25”89 | H.14 | 日本学生 |
| 3. | 坂上　智美 | 4’26”90 | H.19 | 日本学生 |
| 4. | 木村　友紀 | 4’27”85 | H.22 | 神戸市民 |
| 5. | 竹林　理子 | 4’28”94 | H.30 | 関西学生 |
| 6. | 長井　もも香 | 4’28”96 | H.26 | 日本学生 |
| 7. | 高原　桜唯 | 4’29”99 | R.8 | 関西学生夏季 |
| 8. | 森田　莉子 | 4’34”49 | R.8 | 関西学生夏季 |
| 9. | 河津　なつみ | 4’38”15 | H.21 | 兵庫学生 |
| 10. | 笘井　柚伽 | 4’41”37 | H.23 | 兵庫学生 |

●800m 自由形

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 柴崎　愛子 | 9’02”49 | H.18 | 関西学生 |
| 2. | 長井　もも香 | 9’09”83 | H.27 | 関西学生 |
| 3. | 竹林　理子 | 9’10”66 | H.30 | 兵庫県長水路 |
| 4. | 木村　友紀 | 9’18”69 | H.22 | 神戸市民 |
| 5. | 小林　広果 | 9’19”81 | H.22 | 神戸市民 |
| 6. | 坂上　智美 | 9’20”47 | H.17 | 関西学生 |
| 7. | 林　みのり | 9’28”48 | H.30 | 兵庫県長水路 |
| 8. | 高原　桜唯 | 9’28”50 | R.7 | 福岡県選 |
| 9. | 森田　莉子 | 9’34”66 | R.8 | 関西選手権 |
| 10. | 藤原　絵美 | 9’45”19 | H.13 | 兵庫学生 |

●100m 平泳ぎ

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 西田　早織 | 1’10”64 | H.21 | 関西学生 |
| 2. | 平原　雪子 | 1’11”17 | H.22 | 千葉国体 |
| 3. | 山下　來花 | 1’14”90 | H.29 | 関西学生 |
| 4. | 嶋　ゆかり | 1’15”06 | H.16 | 日本学生 |
| 5. | 榎田　真由子 | 1’15”31 | H.7 | 関西学生 |
| 6. | 山本　麻利 | 1’15”60 | H.25 | 神戸市民 |
| 7. | 寺本　里織 | 1’17”07 | H.15 | 日本学生 |
| 8. | 西田　美樹 | 1’17”08 | H.7 | 日本学生 |
| 9. | 市原　なおみ | 1’17”13 | H.8 | 関西学生 |
| １０. | 金田　瑞穂 | 1’19”41 | H.7 | 関西学生 |

●200m 平泳ぎ

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 西田　早織 | 2’32”11 | H.21 | 日本学生 |
| 2. | 平原　雪子 | 2’36”99 | H.23 | 関西学生 |
| 3. | 山下　來花 | 2’39”78 | H.29 | 関西学生 |
| 4. | 榎田　真由子 | 2’40”89 | H.4 | 日本学生 |
| 5. | 西田　美樹 | 2’41”80 | H.7 | 関西学生 |
| 6. | 寺本　里織 | 2’44”46 | H.15 | 関西学生 |
| 7. | 奥山　琴未 | 2’44”85 | H.24 | 日本学生 |
| 8. | 嶋　ゆかり | 2’46”36 | H.16 | 日本学生 |
| 9. | 市原　なおみ | 2’48”03 | H.8 | 日本学生 |
| １０. | 金田　瑞穂 | 2’50”55 | H.7 | 日本学生 |

●100m 背泳ぎ

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 池田　千容 | 1’02”87 | H.13 | 日本選手権 |
| 2. | 池田　益千 | 1’03”27 | H.18 | 日本学生 |
| 3. | 高岡　幸恵 | 1’05”19 | H.19 | 日本学生 |
| 4. | 田部井　美里 | 1’05”25 | H.24 | 兵庫県選手権 |
| 5. | 大和　友梨絵 | 1’06”88 | H.25 | 関西学生 |
| 6. | 寺脇　佳子 | 1’07”26 | H.18 | 関西学生 |
| 7. | 濵田　莉子 | 1’07”59 | R.5 | 関西学生 CS |
| 8. | 山城　夢芽 | 1’07”60 | R.5 | 関西学生 |
| 9. | 高原　桜唯 | 1’07”76 | R.8 | 関西学生 |
| １０. | 神野　有香 | 1’08”92 | H.27 | 関西学生ＣＳ |

●200m背泳ぎ

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 池田　益千 | 2'15"11 | H.18 | 日本学生 |
| 2. | 池田　千容 | 2'18"00 | H.13 | 日本学生 |
| 3. | 高岡　幸恵 | 2'18"02 | H.19 | 日本選手権 |
| 4. | 田部井　美里 | 2'20"47 | H.23 | 京都学生 |
| 5. | 山城　夢芽 | 2'24"79 | R.4 | 和歌山県選手権 |
| 6. | 濵田　莉子 | 2'25"18 | R.3 | 関西学生 |
| 7. | 大和　友梨絵 | 2'25"74 | H.25 | 関西学生 |
| 8. | 寺脇　佳子 | 2'25"88 | H.18 | 関西学生 |
| 9. | 神野　有香 | 2'29"61 | H.27 | 大阪府選手権 |
| 10. | 生田　彩 | 2'31"20 | H.31 | 関西学生 CS |

●100mバタフライ

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 小林　真衣 | 1'00"59 | H.19 | 日本選手権 |
| 2. | 菅原　凛夏 | 1'01"82 | R.8 | 関西選手権 |
| 3. | 渡瀬　夢花里 | 1'01"99 | R.7 | 関西選手権 |
| 4. | 小林　広果 | 1'02"34 | H.25 | 関西学生 |
| 5. | 太田　愛 | 1'02"61 | H.14 | 関西学生 |
| 6. | 山本　紗希 | 1'02"96 | H.27 | 関西学生 |
| 7. | 神野　舞 | 1'03"13 | H.22 | 関西学生 |
| 8. | 笘井　柚伽 | 1'03"65 | H.23 | 神戸市民 |
| 9. | 丑本　加子 | 1'04"14 | H.27 | 関西学生 |
| 10. | 伊藤　かれん | 1'04"29 | H.21 | 兵庫学生 |

●200mバタフライ

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 菅原　凛夏 | 2'14"56 | R.8 | 関西・中部対抗 |
| 2. | 渡瀬　夢花里 | 2'14"98 | R.7 | 関西・中部対抗 |
| 3. | 太田　愛 | 2'15"99 | H.15 | 関西学生 |
| 4. | 神野　舞 | 2'17"62 | H.22 | 日本学生 |
| 5. | 小林　広果 | 2'18"00 | H.23 | 関西学生 |
| 6. | 伊藤　かれん | 2'18"83 | H.21 | 関西学生 |
| 7. | 山本　紗希 | 2'19"25 | H.27 | 日本学生 |
| 8. | 永岡　里彩 | 2'20"49 | H.25 | 日本学生 |
| 9. | 中田　亜希美 | 2'21"10 | H.15 | 関西学生 |
| 10. | 柴崎　愛子 | 2'24"23 | H.18 | 神戸市民 |

●200m個人メドレー

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 濱田　莉子 | 2 ’22”40 | R.6 | 関西学生 CS |
| 2. | 平原　雪子 | 2 ’22”55 | H.23 | 日本学生 |
| 3. | 柴崎　愛子 | 2 ’23”34 | H.17 | 大阪府選 |
| 4. | 山本　麻利 | 2 ’23”80 | H.23 | 関西学生 |
| 5. | 永岡　里彩 | 2 ’24”83 | H.23 | 関西学生 |
| 6. | 石垣　友美 | 2 ’27”39 | H.17 | 大阪府春季 |
| 7. | 林　みのり | 2 ’27”40 | H.31 | 関西学生 |
| 8. | 山城　夢芽 | 2 ’28”20 | R.7 | 関西・中部対抗 |
| 9. | 渡瀬　夢花里 | 2 ’28”53 | R.7 | 関西・中部対抗 |
| １０. | 池田　千容 | 2 ’28”61 | H.13 | 三大戦 |

●400m個人メドレー

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 柴崎　愛子 | 5 ’01”93 | H.19 | コナミオープン |
| 2. | 高原　桜唯 | 5 ’04”74 | R.8 | 関西学生 |
| 3. | 濵田　莉子 | 5 ’08”00 | R.5 | 関西学生 |
| 4. | 長井　もも香 | 5 ’12”23 | H.28 | 日本学生 |
| 5. | 林　みのり | 5 ’14"15 | H.31 | 関西学生 CS |
| 6. | 藤本　敦子 | 5 ’24”72 | H.8 | 関西学生 |
| 7. | 田中　清香 | 5 ’25”58 | H.12 | 兵庫学生 |
| 8. | 藤田　彩子 | 6 ’36”67 | H.4 | 関西学生 |
| 9. | 藤森　裕子 | 7 ’01”29 | H.4 | 関西学生 |

●400mメドレーリレー

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 田部井美里・平原雪子・小林広果・遠藤奈々 | 4 ’16”53 | H.23 | 日本学生 |
| 2. | 田部井美里・平原雪子・神野舞・遠藤奈々 | 4 ’20”45 | H.22 | 日本学生 |
| 3. | 高岡幸恵・西田早織・小林真衣・坂上智美 | 4 ’20”61 | H.19 | 関西学生 |
| 4. | 田部井美里・西田早織・伊藤かれん・木村友紀 | 4 ’21”06 | H.21 | 関西学生 |
| 5. | 池田千容・嶋ゆかり・小林真衣・柴崎愛子 | 4 ’21”70 | H.16 | 関西学生 |
| 6. | 池田益千・西田早織・小林真衣・柴崎愛子 | 4 ’21”72 | H.18 | 関西学生 |
| 7. | 田部井美里・山本麻利・小林広果・永岡里彩 | 4 ’22”11 | H.24 | 関西学生 |
| 8. | 池田千容・寺本里織・太田愛・石垣友美 | 4 ’22”53 | H.14 | 関西学生 |
| 9. | 大和友梨絵・山本麻利・小林広果・永岡里彩 | 4 ’23”43 | H.25 | 関西学生 |
| １０. | 池田益千・嶋ゆかり・太田愛・小林真衣 | 4 ’24”04 | H.17 | 関西学生 |

●200mフリーリレー

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 遠藤奈々・平原雪子・木村友紀・山本麻利 | 1’46”46 | H.23 | 関西学生 |
| 2. | 遠藤奈々・平原雪子・木村友紀・田部井美里 | 1’49”73 | H.21 | 関西学生 |
| 3. | 天野百望・濵田莉子・山城夢芽・渡瀬夢花里 | 1’49”98 | R.5 | 関西学生 |
| 4. | 小林真衣・福島由美子・池田千容・石垣友美 | 1’50”32 | H.16 | 関西学生 |
| 5. | 小林真衣・福島由美子・柴崎愛子・坂上智美 | 1’50”54 | H.18 | 関西学生 |
| 6. | 中田亜希美・池田千容・太田愛・石垣友美 | 1’50”64 | H.14 | 関西学生 |
| 7. | 小林真衣・坂上智美・寺脇佳子・西田早織 | 1’50”69 | H.19 | 関西学生 |
| 8. | 太田愛・福島由美子・柴崎愛子・石垣友美 | 1’51”07 | H.15 | 関西学生 |
| 9. | 小林真衣・福島由美子・柴崎愛子・石垣友美 | 1’51”11 | H.17 | 関西学生 |
| 10. | 小林真衣・福島由美子・坂上智美・石垣友美 | 1’51”20 | H.17 | 日本学生 |

●400m フリーリレー

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 遠藤奈々・平原雪子・木村友紀・山本麻利 | 3’55”70 | H.23 | 関西学生 |
| 2. | 遠藤奈々・平原雪子・木村友紀・小林広果 | 3’57”33 | H.22 | 日本学生 |
| 3. | 山本麻利・小林広果・永岡里彩・田部井美里 | 3’57”56 | H.24 | 関西学生 |
| 4. | 小林真衣・柴崎愛子・坂上智美・石垣友美 | 3’59”18 | H.17 | 関西学生 |
| 5. | 山本麻利・小林広果・時枝美保・木村友紀 | 3’59”24 | H.23 | 日本学生 |
| 6. | 天野百望・濵田莉子・山城夢芽・渡瀬夢花里 | 3’59”57 | R.4 | 関西学生 |
| 7. | 山本麻利・小林広果・永岡里彩・神野有香 | 3’59”60 | H.25 | 関西学生 |
| 8. | 小林真衣・柴崎愛子・坂上智美・福島由美子 | 4’00”04 | H.18 | 関西学生 |
| 9. | 天野百望・濵田莉子・佐野仁美・渡瀬夢花里 | 4’00”55 | R.4 | 日本学生 |
| 10. | 遠藤奈々・伊藤かれん・平原雪子・木村友紀 | 4’01”03 | H.21 | 関西学生 |

●800mフリーリレー

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 1. | 山本麻利・小林広果・平原雪子・木村友紀 | 8’31”99 | H.23 | 日本学生 |
| 2. | 木村友紀・小林広果・山本麻利・田部井美里 | 8’34”73 | H.22 | 関西学生 |
| 3. | 山本麻利・小林広果・永岡里彩・田部井美里 | 8’35”17 | H.24 | 関西学生 |
| 4. | 木村友紀・小林広果・田部井美里・山本麻利 | 8’36”51 | H.22 | 日本学生 |
| 5. | 竹林理子・山本紗希・林みのり・丑本加子 | 8’37”82 | H.30 | 関西学生 |
| 6. | 神野有香・永岡里彩・山本麻利・小林広果 | 8’38”36 | H.25 | 日本学生 |
| 7. | 河津なつみ・木村友紀・田部井美里・遠藤奈々 | 8’43”17 | H.21 | 日本学生 |
| 8. | 山本麻利・田部井美里・神野有香・永岡里彩 | 8’43”63 | H.24 | 兵庫学生 |
| 9. | 濵田莉子・天野百望・佐野仁美・渡瀬夢花里 | 8’48”13 | R.4 | 関西学生 |
| 10. | 永岡里彩・笘井柚伽・田部井美里・平原雪子 | 8’48”32 | H.23 | 兵庫学生 |

# 編集後記

『弦泳第 40 号』はいかがでしたでしょうか。読んでいただく皆様にとって見易く、読み易く、そして楽しんでいただける部誌になるよう心掛けて作成いたしました。

今年度は、水球パートが見事関西制覇を果たし関西学院大学の名前を全国に広めることに大きく貢献してくれたと感じています。また、飛び込みパートの嶋崎選手も日本学生選手権で優勝を果たしました。この勢いに続き、次年度は私が所属する競泳パートもより良い成績を残せるよう、日々精進してまいります。

また、以前から取り組んでいる水球パート・競泳パート共通の活動である、中学生を対象とした「水球教室」「競泳教室」についても、より多くの人に貢献できるよう工夫を重ねています。こうした活動も含め、私は水上競技部が日々取り組んでいることのすべてに誇りを持っています。そして、その活動や部の魅力を OB・OG の皆様、監督、部長、会長、コーチの皆様だけでなく、より多くの方々に知っていただきたいという思いから、今回「弦泳」の編集を担当することにしました。

最後になりましたが、ご多忙中にも関わらず本誌発行のため執筆にご協力下さいました諸先生方、諸先輩方にこの場をお借りして深く御礼申し上げます。また、今後とも我が水上競技部への一層の御高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。皆様の益々のご健康、ご活躍、そしてご発展をお祈り申し上げます。

「弦泳第 40 号」編集者

三年生　齊藤　瑛